

「生活設計と年金に関する世論調査」の概要

令和6年3月
内閣府政府広報室

調査対象	全国18歳以上の日本国籍を有する者5,000人 有効回収数2,833人（有効回収率56.7%）
調査期間	令和5年11月2日～12月10日
調査方法	郵送法
調査目的	生活設計と年金に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
調査項目	1 老後の生活設計について 2 公的年金制度への意識・ニーズについて 3 私的年金制度への意識・ニーズについて
調査実績	「老後の生活設計と公的年金に関する世論調査」（平成30年11月） 「公的年金制度に関する世論調査」 〔平成5年8月、平成10年3月、平成15年2月〕
関係府省庁	厚生労働省
その他	1 平成30年11月調査までは調査員による個別面接聴取法で実施しているため、郵送法で実施した令和5年11月調査との単純比較は行わない。 また、平成27年度までは、調査対象者の年齢が20歳以上であったが、平成28年度以降は18歳以上の方を調査対象に実施している。 2 図表の数値(%)は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、内訳の合計が100にならないこともある。

1 老後の生活設計について

(1) 何歳まで仕事をしたいか、またはしたか

問1. あなたは、何歳頃まで収入を伴う仕事をしたいと考えますか。既に退職し、今後働く予定のない方は、何歳頃に収入を伴う仕事を退職しましたか。(は1つ)

令和5年11月

・50歳以下	7.8%
・51歳～60歳	14.8%
・61歳～65歳	28.5%
・66歳～70歳	21.5%
・71歳～75歳	11.4%
・76歳～80歳	6.1%
・81歳以上	3.6%
・これまで働いておらず、これから働く予定もない	2.0%

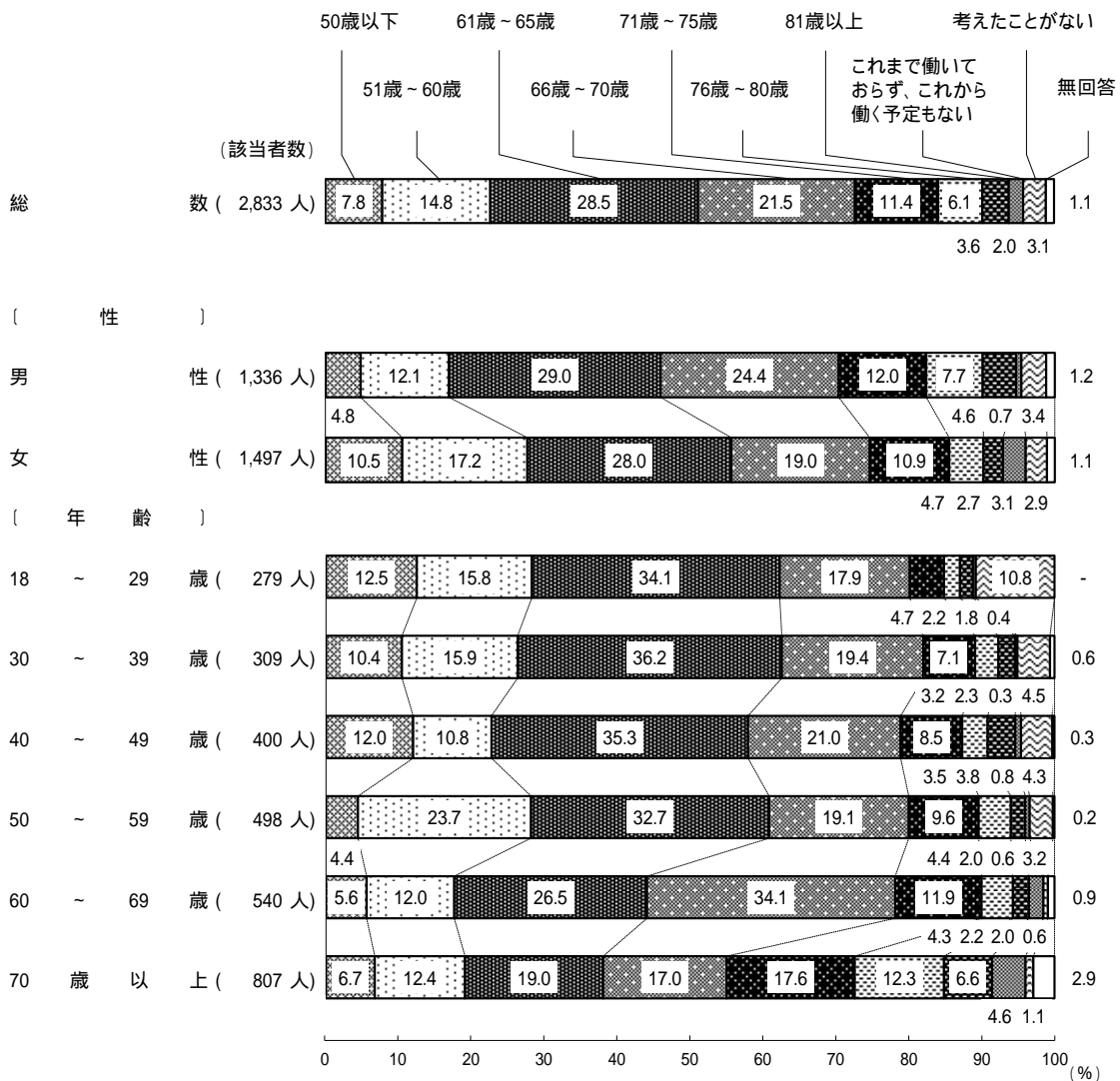


表1 何歳まで仕事をしたいか、またはしたか

	該 当 者 数	5 0 歳 以 下	5 1 歳 ～ 6 0 歳	6 1 歳 ～ 6 5 歳	6 6 歳 ～ 7 0 歳	7 1 歳 ～ 7 5 歳	7 6 歳 ～ 8 0 歳	8 1 歳 以 上	こ れ か ら ま で 働 い て お ら ず 、 こ れ か ら 予 定 も な い	考 え た こ と が な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕 大 都 市 部 東 京 都 区 部 政 令 指 定 都 市 中 都 市 小 都 市 町 〔性〕 男 性 女 性 〔年齢〕 18～29歳 30～39歳 40～49歳 50～59歳 60～69歳 70歳以上 〔性・年齢〕 (男性) 18～29歳 30～39歳 40～49歳 50～59歳 60～69歳 70歳以上 (女性) 18～29歳 30～39歳 40～49歳 50～59歳 60～69歳 70歳以上	2,833	7.8	14.8	28.5	21.5	11.4	6.1	3.6	2.0	3.1	1.1
	799	9.3	13.0	29.5	21.8	10.4	5.4	4.5	1.9	3.1	1.1
	173	13.3	15.6	27.2	21.4	6.4	5.2	5.8	-	4.0	1.2
	626	8.1	12.3	30.2	21.9	11.5	5.4	4.2	2.4	2.9	1.1
	1,180	8.6	16.1	28.1	21.0	11.9	5.7	3.1	1.9	2.7	1.0
	621	5.6	15.0	27.4	22.9	11.4	6.8	3.5	2.1	4.2	1.1
	233	4.7	13.7	29.6	19.7	12.4	9.4	3.4	2.6	2.6	1.7
	1,336	4.8	12.1	29.0	24.4	12.0	7.7	4.6	0.7	3.4	1.2
	1,497	10.5	17.2	28.0	19.0	10.9	4.7	2.7	3.1	2.9	1.1
	279	12.5	15.8	34.1	17.9	4.7	2.2	1.8	0.4	10.8	-
	309	10.4	15.9	36.2	19.4	7.1	3.2	2.3	0.3	4.5	0.6
	400	12.0	10.8	35.3	21.0	8.5	3.5	3.8	0.8	4.3	0.3
	498	4.4	23.7	32.7	19.1	9.6	4.4	2.0	0.6	3.2	0.2
	540	5.6	12.0	26.5	34.1	11.9	4.3	2.2	2.0	0.6	0.9
	807	6.7	12.4	19.0	17.0	17.6	12.3	6.6	4.6	1.1	2.9
	124	15.3	13.7	32.3	17.7	3.2	3.2	2.4	-	12.1	-
	146	10.3	17.1	29.5	24.7	5.5	2.7	2.7	0.7	6.2	0.7
	190	10.5	11.1	34.2	22.6	7.9	3.2	5.8	-	4.7	-
	225	2.7	24.0	31.6	20.9	9.8	5.8	0.9	0.4	4.0	-
	261	1.1	7.7	28.7	38.3	13.4	4.6	3.1	1.1	-	1.9
	390	0.3	6.4	24.1	20.0	19.5	16.4	8.7	1.0	1.0	2.6
	155	10.3	17.4	35.5	18.1	5.8	1.3	1.3	0.6	9.7	-
	163	10.4	14.7	42.3	14.7	8.6	3.7	1.8	-	3.1	0.6
	210	13.3	10.5	36.2	19.5	9.0	3.8	1.9	1.4	3.8	0.5
	273	5.9	23.4	33.7	17.6	9.5	3.3	2.9	0.7	2.6	0.4
	279	9.7	16.1	24.4	30.1	10.4	3.9	1.4	2.9	1.1	-
	417	12.7	18.0	14.1	14.1	15.8	8.4	4.6	7.9	1.2	3.1

表1 - 参考1 何歳まで仕事をしたいか(したか)

	該 当 者 数	3 0 歳 以 下	3 1 歳 以 上	4 1 歳 以 上	5 1 歳 以 上	6 1 歳 以 上	6 6 歳 以 上	7 1 歳 以 上	7 6 歳 以 上	8 1 歳 以 上	8 6 歳 以 上	9 1 歳 以 上	こ れ か ら 働 く 予 定 も な い	そ の 他	わ か ら な い
平成30年11月調査	人 2,919	% 2.6	% 1.3	% 3.0	% 18.8	% 30.7	% 21.5	% 9.2	% 4.3	% 1.3	% 0.4	% 0.9	% 3.5	% 0.8	% 1.6

(注)平成30年11月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和5年11月調査との単純比較は行わない。

表1 - 参考2 60歳以降における就労意向

(60歳未満の者に)

	該 当 者 数	6 0 歳 以 降 も 仕 事 を し た い (小計)	6 5 歳 以 上 ま で は 仕 事 を し た い	7 0 歳 以 上 ま で は 仕 事 を し た い	6 0 歳 以 降 も で き る だ け に 仕 事 を し た い	6 0 歳 以 降 は 仕 事 を し た い と は 思 わ な い	今 後 も 仕 事 を し て い つ も し は な い	そ の 他	わ か ら な い
平成5年8月調査	人 2,740	% 59.5	% 25.9	% 8.0	% 25.7	% 27.4	% 8.2	% 0.4	% 4.5

(注)60歳未満の者に、「あなたは、60歳以降、何歳くらいまで仕事をしたいと思いますか。(ここで、「仕事」とは、収入を伴う定期的な労働をいい、家事労働などは除きます。)この中ではどうでしょうか。」と聞いている。

ア その年齢で退職したい、またはした理由

(問1で「61歳～65歳」、「66歳～70歳」、「71歳～75歳」、「76歳～80歳」、「81歳以上」と答えた者に)
 問2. その年齢まで働きたい理由は何ですか。既に退職した方は、退職した年齢まで働いた理由は何ですか。(はいくつでも)

(上位4項目)	
令和5年11月	
・生活の糧を得るため	75.2%
・いきがい、社会参加のため	36.9%
・健康にいいから	28.7%
・時間に余裕があるから	14.6%

(収入を伴う仕事を「61歳～65歳」、「66歳～70歳」、「71歳～75歳」、「76歳～80歳」、「81歳以上」までしたい、またはしたと答えた者に、複数回答)

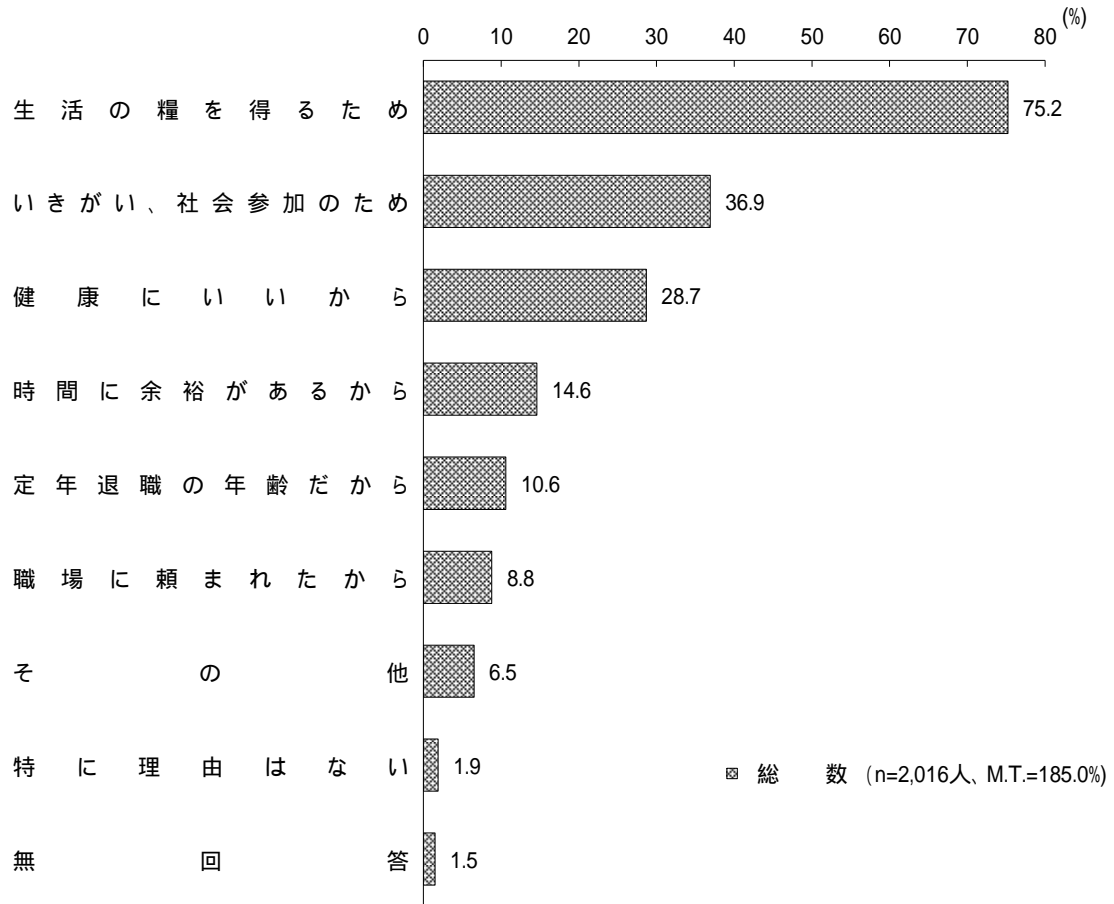


表2 その年齢で退職したい、またはした理由

〔収入を伴う仕事を「61歳～65歳」、「66歳～70歳」、「71歳～75歳」、「76歳～80歳」、「81歳以上」までしたい、またはしたと答えた者に、複数回答〕

	該 当 者 数	生 活 の 糧 を 得 る た め	い き が い、 社 会 参 加 の た め	健 康 に い い か ら	時 間 に 余 裕 が あ る か ら	定 年 退 職 の 年 齢 だ か ら	職 場 に 頼 ま れ た か ら	そ の 他	特 に 理 由 は な い	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕	2,016	75.2	36.9	28.7	14.6	10.6	8.8	6.5	1.9	1.5	185.0
大 都 市	572	74.3	38.3	26.6	14.5	10.3	6.6	6.6	1.9	2.3	181.5
東 京 都 区 部	114	81.6	43.9	26.3	13.2	11.4	4.4	6.1	0.9	3.5	191.2
政 令 指 定 都 市	458	72.5	36.9	26.6	14.8	10.0	7.2	6.8	2.2	2.0	179.0
中 都 市	823	75.7	39.4	28.8	15.7	11.1	8.1	5.3	1.7	1.5	187.2
小 都 市	447	77.9	32.7	31.1	11.4	10.5	11.2	7.6	2.0	0.7	185.0
町 村	174	69.5	31.6	29.3	18.4	9.8	13.2	9.2	2.9	1.7	185.6
〔性〕											
男 性	1,039	74.2	30.4	25.9	13.7	11.7	9.6	7.4	2.0	1.5	176.5
女 性	977	76.4	43.8	31.7	15.7	9.4	8.0	5.6	1.8	1.5	194.0
〔年齢〕											
18 ～ 29 歳	169	71.6	34.3	19.5	7.1	18.3	0.6	5.3	4.7	1.8	163.3
30 ～ 39 歳	211	80.1	35.5	23.7	8.1	12.3	-	5.7	1.4	2.8	169.7
40 ～ 49 歳	288	85.8	39.6	26.7	9.4	8.7	-	4.9	1.4	0.7	177.1
50 ～ 59 歳	338	83.4	43.2	26.6	11.5	10.4	1.5	5.3	0.3	0.6	182.8
60 ～ 69 歳	426	77.5	41.8	37.8	22.3	6.8	10.1	6.8	0.9	1.2	205.2
70 歳 以 上	584	63.0	29.6	28.8	18.0	11.6	22.1	8.6	3.3	2.2	187.2
〔性・年齢〕											
(男 性)											
18 ～ 29 歳	73	69.9	31.5	17.8	5.5	16.4	1.4	5.5	4.1	1.4	153.4
30 ～ 39 歳	95	78.9	30.5	21.1	9.5	9.5	-	6.3	2.1	4.2	162.1
40 ～ 49 歳	140	85.0	31.4	21.4	7.1	10.0	-	5.7	1.4	0.7	162.9
50 ～ 59 歳	155	81.3	32.9	19.4	9.0	12.9	1.3	6.5	0.6	1.3	165.2
60 ～ 69 歳	230	77.0	33.0	33.0	20.9	8.7	8.3	8.7	1.3	0.4	191.3
70 歳 以 上	346	64.5	26.9	28.9	16.5	13.6	22.5	8.4	2.9	2.0	186.1
(女 性)											
18 ～ 29 歳	96	72.9	36.5	20.8	8.3	19.8	-	5.2	5.2	2.1	170.8
30 ～ 39 歳	116	81.0	39.7	25.9	6.9	14.7	-	5.2	0.9	1.7	175.9
40 ～ 49 歳	148	86.5	47.3	31.8	11.5	7.4	-	4.1	1.4	0.7	190.5
50 ～ 59 歳	183	85.2	51.9	32.8	13.7	8.2	1.6	4.4	-	-	197.8
60 ～ 69 歳	196	78.1	52.0	43.4	24.0	4.6	12.2	4.6	0.5	2.0	221.4
70 歳 以 上	238	60.9	33.6	28.6	20.2	8.8	21.4	8.8	3.8	2.5	188.7

イ 最も希望する就労形態、または主に働いた就労形態

(問1で「61歳～65歳」、「66歳～70歳」、「71歳～75歳」、「76歳～80歳」、「81歳以上」と答えた者に)

問3. 61歳以降も収入を伴う仕事をする場合、どのような形態での就労を最も希望しますか。既に退職した方は、退職した年齢まで主にどのような形態で就労されましたか。(は1つ)

令和5年11月

- ・役員を含む、正規の職員・従業員 34.9%
- ・期間従業員、契約社員、派遣社員を含む、非正規の職員・従業員 39.5%
- ・自分で、または共同で事業を営んでいる自営業主・自由業 12.2%
- ・家族従業者・家族が営んでいる事業を手伝う 4.0%

(収入を伴う仕事を「61歳～65歳」、「66歳～70歳」、「71歳～75歳」、「76歳～80歳」、「81歳以上」までしたい、またはしたと答えた者に)

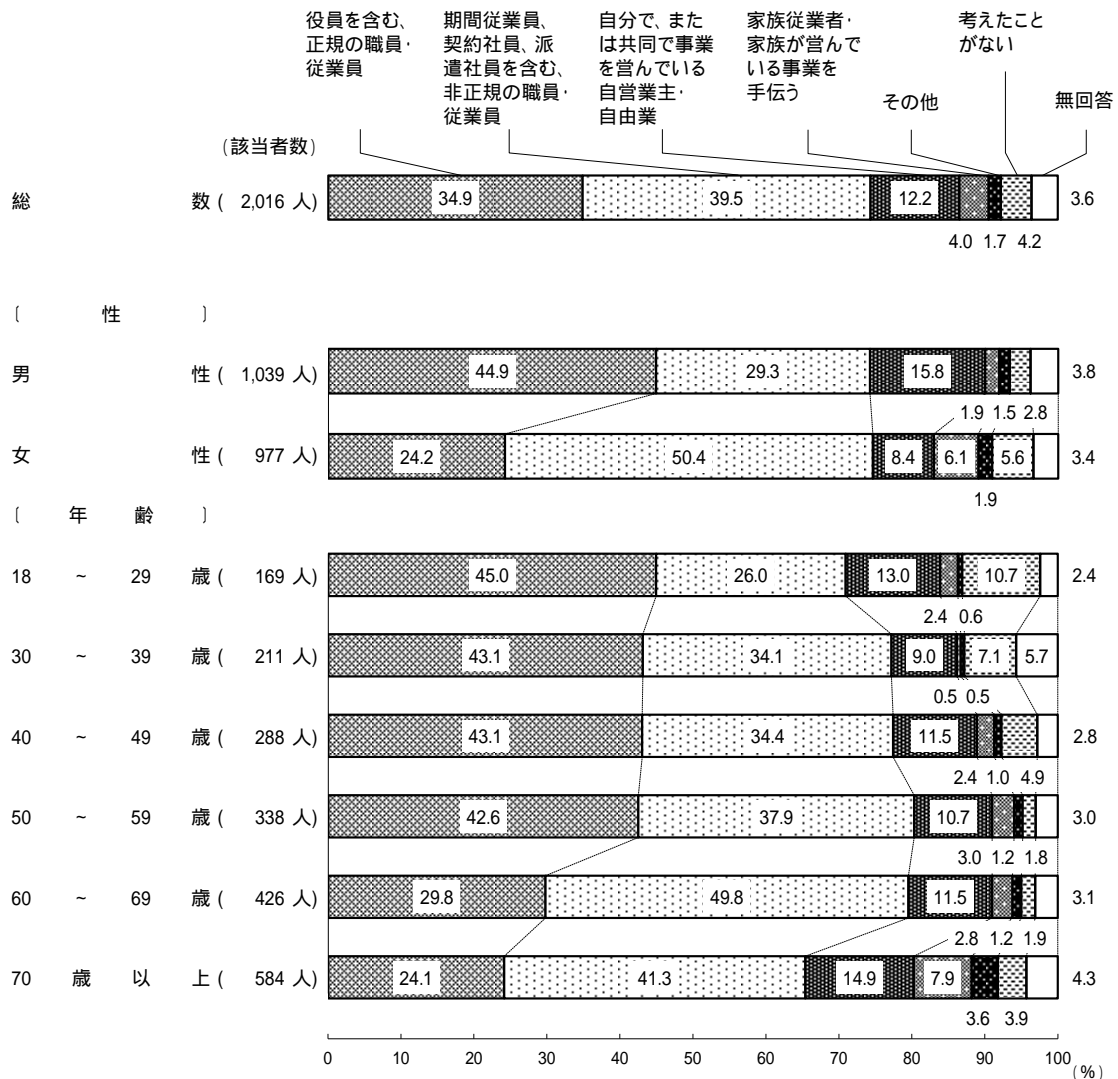


表3 最も希望する就労形態、または主に働いた就労形態

〔収入を伴う仕事を「61歳～65歳」、「66歳～70歳」、「71歳～75歳」、「76歳～80歳」、「81歳以上」までしたい、またはしたと答えた者に〕

	該 当 者 数	従業員を含む、 正規の職員・ 役員	期間従業員、 パート従業員、 契約社員、 派遣社員、 正社員、 職	を自分で営んで、 または共同で 営業主・自 業	家族従業員・ 家族が営んで いる事業を手伝う	その他	考えた こと がない	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数 〔都市規模〕	2,016	34.9	39.5	12.2	4.0	1.7	4.2	3.6
大都市	572	36.2	37.2	13.3	3.3	1.0	4.5	4.4
東京都	114	43.9	27.2	15.8	4.4	0.9	5.3	2.6
政令指定都市	458	34.3	39.7	12.7	3.1	1.1	4.4	4.8
中都市	823	36.8	40.6	11.3	2.9	1.7	4.0	2.7
小都市	447	29.8	41.4	11.9	5.6	2.5	4.5	4.5
町	174	34.5	36.8	13.8	6.9	2.3	2.9	2.9
〔性〕								
男性	1,039	44.9	29.3	15.8	1.9	1.5	2.8	3.8
女性	977	24.2	50.4	8.4	6.1	1.9	5.6	3.4
〔年齢〕								
18～29歳	169	45.0	26.0	13.0	2.4	0.6	10.7	2.4
30～39歳	211	43.1	34.1	9.0	0.5	0.5	7.1	5.7
40～49歳	288	43.1	34.4	11.5	2.4	1.0	4.9	2.8
50～59歳	338	42.6	37.9	10.7	3.0	1.2	1.8	3.0
60～69歳	426	29.8	49.8	11.5	2.8	1.2	1.9	3.1
70歳以上	584	24.1	41.3	14.9	7.9	3.6	3.9	4.3
〔性・年齢〕								
(男性)								
18～29歳	73	46.6	20.5	20.5	1.4	-	9.6	1.4
30～39歳	95	63.2	12.6	11.6	-	1.1	5.3	6.3
40～49歳	140	59.3	18.6	15.0	0.7	1.4	2.9	2.1
50～59歳	155	55.5	24.5	12.9	1.3	1.3	1.3	3.2
60～69歳	230	40.9	38.7	14.8	0.9	0.9	0.4	3.5
70歳以上	346	31.8	35.8	18.2	4.0	2.6	2.9	4.6
(女性)								
18～29歳	96	43.8	30.2	7.3	3.1	1.0	11.5	3.1
30～39歳	116	26.7	51.7	6.9	0.9	-	8.6	5.2
40～49歳	148	27.7	49.3	8.1	4.1	0.7	6.8	3.4
50～59歳	183	31.7	49.2	8.7	4.4	1.1	2.2	2.7
60～69歳	196	16.8	62.8	7.7	5.1	1.5	3.6	2.6
70歳以上	238	13.0	49.2	10.1	13.4	5.0	5.5	3.8

(2) 老後の生活設計の中での公的年金の位置づけ

問4. あなたは、老後の生活設計の中で、公的年金をどのように位置づけていますか。(1 は 1 つ)

	令和5年11月
・全面的に公的年金に頼る	26.3%
・公的年金を中心とし、これに個人年金や貯蓄などを組み合わせる	53.8%
・公的年金にはなるべく頼らず、できるだけ個人年金や貯蓄などを中心に考える	11.7%
・公的年金には全く頼らない	1.6%

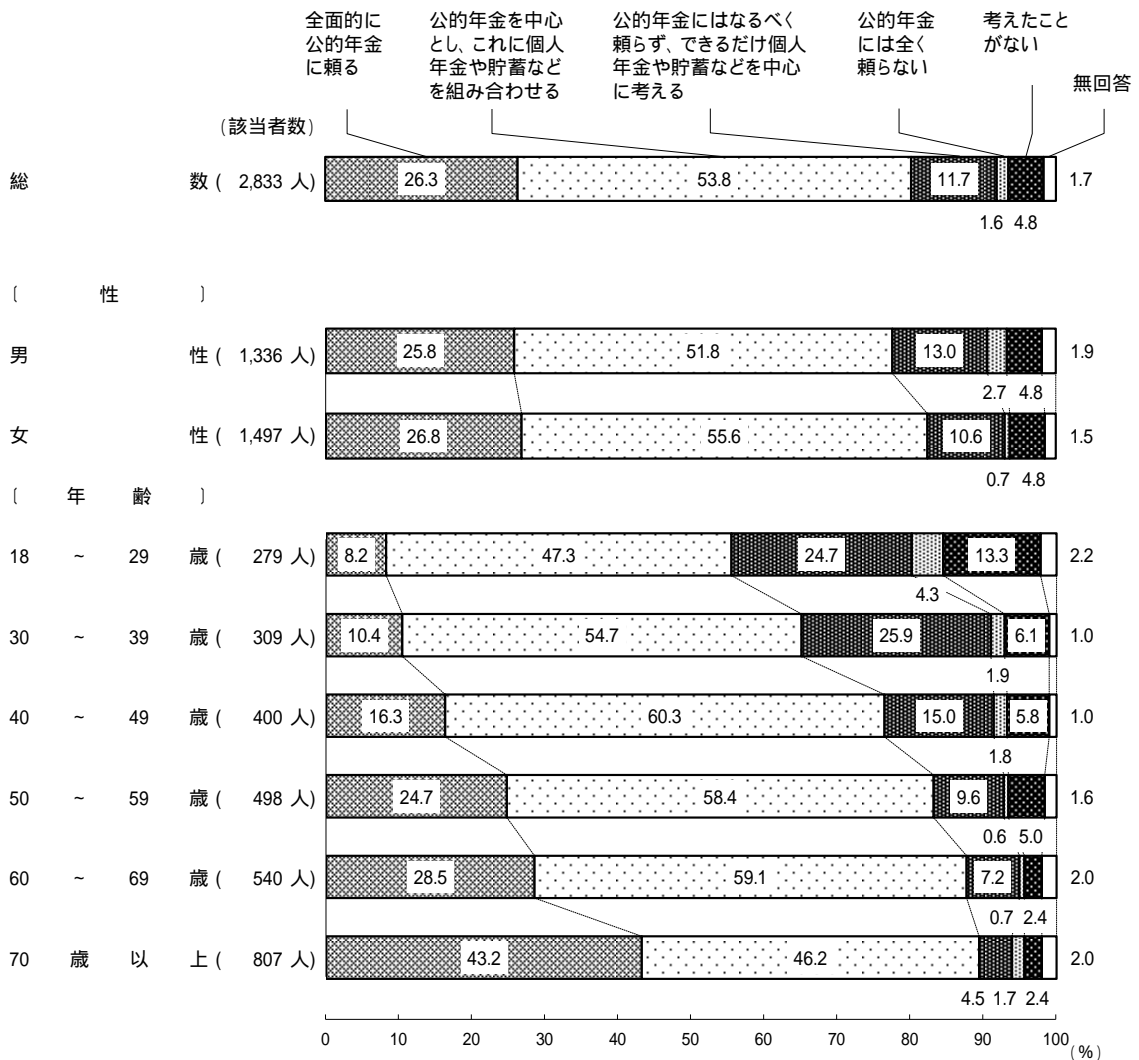


表4 老後の生活設計の中での公的年金の位置づけ

	該 当 者 数	全 面 的 に 公 的 年 金 に 頼 る	公 的 年 金 を 中 心 と し、 こ れ に 個 人 年 金 や 貯 蓄 な ど を 組 み 合 わ せ る	公 的 年 金 に は な ら な く 、 貯 蓄 な ど を 中 心 に 考 え る	公 的 年 金 に は 全 く 頼 ら な い	考 え た こ と が な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%
総〔都市規模〕	2,833	26.3	53.8	11.7	1.6	4.8	1.7
大都市	799	25.0	53.8	13.1	1.9	4.6	1.5
東京都	173	20.2	50.9	18.5	5.2	5.2	-
政令指定都市	626	26.4	54.6	11.7	1.0	4.5	1.9
中都市	1,180	25.3	54.5	12.5	1.7	4.7	1.4
小都市	621	28.8	53.9	9.2	1.0	5.2	1.9
町	233	29.6	50.2	9.9	2.1	5.2	3.0
〔性別〕							
男性	1,336	25.8	51.8	13.0	2.7	4.8	1.9
女性	1,497	26.8	55.6	10.6	0.7	4.8	1.5
〔年齢〕							
18～29歳	279	8.2	47.3	24.7	4.3	13.3	2.2
30～39歳	309	10.4	54.7	25.9	1.9	6.1	1.0
40～49歳	400	16.3	60.3	15.0	1.8	5.8	1.0
50～59歳	498	24.7	58.4	9.6	0.6	5.0	1.6
60～69歳	540	28.5	59.1	7.2	0.7	2.4	2.0
70歳以上	807	43.2	46.2	4.5	1.7	2.4	2.0
〔性別・年齢〕							
(男性)							
18～29歳	124	8.1	44.4	25.0	6.5	12.9	3.2
30～39歳	146	13.0	48.6	27.4	3.4	6.2	1.4
40～49歳	190	15.8	53.2	20.0	3.7	6.3	1.1
50～59歳	225	22.2	56.9	12.0	1.3	5.8	1.8
60～69歳	261	29.1	58.2	8.0	0.8	2.3	1.5
70歳以上	390	41.0	47.4	4.4	2.8	2.1	2.3
(女性)							
18～29歳	155	8.4	49.7	24.5	2.6	13.5	1.3
30～39歳	163	8.0	60.1	24.5	0.6	6.1	0.6
40～49歳	210	16.7	66.7	10.5	-	5.2	1.0
50～59歳	273	26.7	59.7	7.7	-	4.4	1.5
60～69歳	279	28.0	59.9	6.5	0.7	2.5	2.5
70歳以上	417	45.3	45.1	4.6	0.7	2.6	1.7

表4 - 参考1 老後の生活設計の中での公的年金の位置づけ

(老後の生活設計について「考えたことがある」と答えた者に)

	該 当 者 数	全 面 的 に 公 的 年 金 に 頼 る	わ た し が 個 人 年 金 や 貯 蓄 な ど を 組 み 合 い に し て 公 的 年 金 を 中 心 と し 、 こ れ に あ ら わ ず 、 こ の ほ か に 公 的 年 金 に は な ら な く 、 個 人 年 金 や 貯 蓄 な ど を 中 心 と し て 考 え る	公 的 年 金 に は な ら な く 、 個 人 年 金 や 貯 蓄 な ど を 中 心 と し て 考 え る (注1)	公 的 年 金 に は 頼 ら な い	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%	%	%
平成30年11月調査	1,979	23.0	55.1	15.5	4.8	0.5	0.4	0.7

(注)平成30年11月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和5年11月調査との単純比較は行わない。

表4 - 参考2 老後の生活設計の中での公的年金の位置付け

	該 当 者 数	ほ ぼ 全 面 的 に 公 的 年 金 に 頼 る	わ た し が 個 人 年 金 や 貯 蓄 な ど を 組 み 合 い に し て 公 的 年 金 を 中 心 と し 、 こ れ に あ ら わ ず 、 こ の ほ か に 公 的 年 金 に は な ら な く 、 個 人 年 金 や 貯 蓄 な ど を 中 心 と し て 考 え る	公 的 年 金 に は な ら な く 、 個 人 年 金 や 貯 蓄 な ど を 中 心 と し て 考 え る (注1)	公 的 年 金 に は 頼 ら な い	な ど に よ る 私 的 扶 養 に 頼 る (注2)	そ の 他	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%	%	%
平成5年8月調査	3,806	18.4	51.7	21.4	3.1	0.3	5.1	
平成10年3月調査	3,646	21.8	51.0	21.4	1.9	0.4	3.5	
平成15年2月調査	3,578	29.0	41.7	21.7	2.3	0.5	4.8	

(注1)平成10年3月調査までは、「公的年金にはなるべく依存せず、できるだけ個人年金や貯蓄などの自助努力を中心に考える」となっている。

(注2)平成10年3月調査までは、「公的年金には依存しないで、子どもなどによる私的扶養に頼る」となっている。

(注3)平成10年3月調査までは、「あなたは、高齢期の生活設計の中で、公的年金をどのように位置づけていますか。この中から1つだけあげてください。」と聞いている。

(3) 老後に向け準備したい、またはした公的年金以外の資産

問5. あなたは、老後に向け、公的年金以外の資産をどのように準備したいと考えますか。または、準備をしてきましたか。(○はいくつでも)

(上位 4 項目)
令和 5 年 1 1 月

- ・ 預貯金 67.6%
- ・ 退職金や企業年金 32.9%
- ・ NISAと呼ばれる少額投資非課税制度 20.9%
- ・ 民間保険会社などが販売する個人年金 14.5%
- ・ 老後に向けた資産形成はしない、またはしなかった 12.5%

(複数回答)

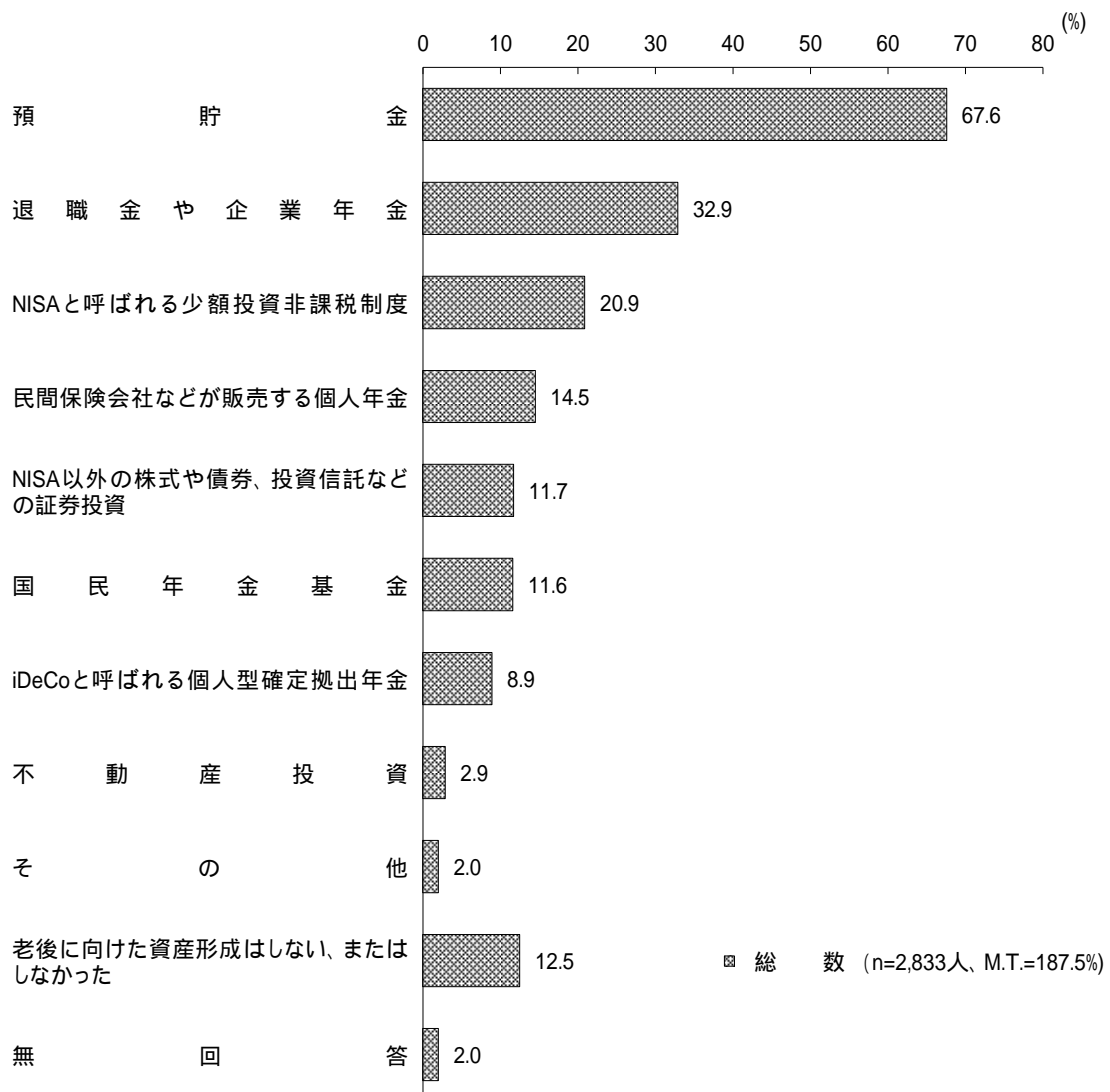


表5 老後に向け準備したい、またはした公的年金以外の資産

(複数回答)

	該 当 者 数	預 貯 金	退 職 金 や 企 業 年 金	非 課 税 制 度 N I S S A と 呼 ば れ る 少 額 投 資	個 人 年 金 民 間 保 険 会 社 な ど が 販 売 す る	投 資 信 託 な ど の 株 式 や 債 券 投 資	国 民 年 金 基 金	i D e C o と 呼 ば れ る 個 人 型 確 定 拠 出 年 金	不 動 産 投 資	そ の 他	い、 老 後 に 向 け た 資 産 形 成 は し な か つ た	無 回 答	計 (M. T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 〔 都 市 規 模 〕	2,833	67.6	32.9	20.9	14.5	11.7	11.6	8.9	2.9	2.0	12.5	2.0	187.5
大 都 市 部	799	65.0	32.4	25.5	15.4	15.3	11.3	11.5	4.1	2.3	12.8	1.6	197.1
東 京 都 区	173	70.5	32.9	29.5	17.3	20.2	11.0	16.2	6.4	1.7	11.0	0.6	217.3
政 令 指 定 都 市	626	63.4	32.3	24.4	14.9	13.9	11.3	10.2	3.5	2.4	13.3	1.9	191.5
中 都 市	1,180	70.3	34.0	21.9	13.9	11.8	11.4	9.5	2.2	1.6	11.3	1.6	189.5
小 都 市	621	66.5	31.1	13.7	14.2	8.1	12.4	5.2	2.6	2.6	14.7	2.7	173.6
町 村	233	66.5	33.5	18.5	15.5	8.6	11.6	7.3	3.0	1.7	11.6	3.4	181.1
〔 性 〕													
男 性	1,336	62.2	39.7	20.8	12.1	15.0	10.2	10.0	3.8	1.9	13.2	2.1	190.9
女 性	1,497	72.5	26.8	20.9	16.7	8.7	12.9	8.0	2.1	2.1	11.8	1.9	184.4
〔 年 齢 〕													
18 ～ 29 歳	279	75.3	38.7	37.6	8.2	13.3	14.0	12.9	1.4	1.8	2.9	2.2	208.2
30 ～ 39 歳	309	72.5	35.6	42.4	19.1	20.1	12.6	19.7	2.3	1.3	3.6	0.6	229.8
40 ～ 49 歳	400	71.5	37.3	31.0	19.0	12.3	10.5	19.5	3.0	1.8	6.5	1.5	213.8
50 ～ 59 歳	498	66.7	37.3	21.5	19.9	10.2	8.8	11.2	3.6	2.2	11.2	1.6	194.4
60 ～ 69 歳	540	64.8	30.6	14.3	16.9	12.4	9.4	3.3	2.8	2.4	17.2	2.4	176.5
70 歳 以 上	807	63.7	26.4	5.8	7.8	8.1	14.1	0.5	3.2	2.1	19.7	2.7	154.2
〔 性 ・ 年 齢 〕 (男 性)													
18 ～ 29 歳	124	71.8	35.5	42.7	4.8	21.8	11.3	18.5	1.6	2.4	3.2	3.2	216.9
30 ～ 39 歳	146	65.8	39.7	41.8	16.4	21.9	9.6	19.9	3.4	0.7	4.8	0.7	224.7
40 ～ 49 歳	190	64.2	43.7	32.1	17.4	15.3	9.5	18.9	4.2	1.1	7.4	2.1	215.8
50 ～ 59 歳	225	58.7	47.1	17.3	17.8	13.3	9.8	12.9	4.4	1.8	13.8	1.8	198.7
60 ～ 69 歳	261	61.3	41.0	15.3	12.6	17.2	9.2	4.6	4.2	2.7	15.7	2.3	186.2
70 歳 以 上	390	59.5	33.8	6.2	6.4	9.7	11.3	1.0	3.8	2.1	20.3	2.3	156.4
(女 性)													
18 ～ 29 歳	155	78.1	41.3	33.5	11.0	6.5	16.1	8.4	1.3	1.3	2.6	1.3	201.3
30 ～ 39 歳	163	78.5	31.9	42.9	21.5	18.4	15.3	19.6	1.2	1.8	2.5	0.6	234.4
40 ～ 49 歳	210	78.1	31.4	30.0	20.5	9.5	11.4	20.0	1.9	2.4	5.7	1.0	211.9
50 ～ 59 歳	273	73.3	29.3	24.9	21.6	7.7	8.1	9.9	2.9	2.6	9.2	1.5	190.8
60 ～ 69 歳	279	68.1	20.8	13.3	20.8	7.9	9.7	2.2	1.4	2.2	18.6	2.5	167.4
70 歳 以 上	417	67.6	19.4	5.5	9.1	6.5	16.8	-	2.6	2.2	19.2	3.1	152.0

2 公的年金制度への意識・ニーズについて

(1) 将来受け取る年金額への意識

問6. あなたは、ご自身が将来公的年金をいくら受け取れるのかについて考えたことがありますか。既に年金を受け取っている方は、これから年金をいくら受け取れるのかについて考えたことがありますか。(は1つ)

令和5年11月

- ・考えたことがある
- ・考えたことがない

70.2%

27.2%

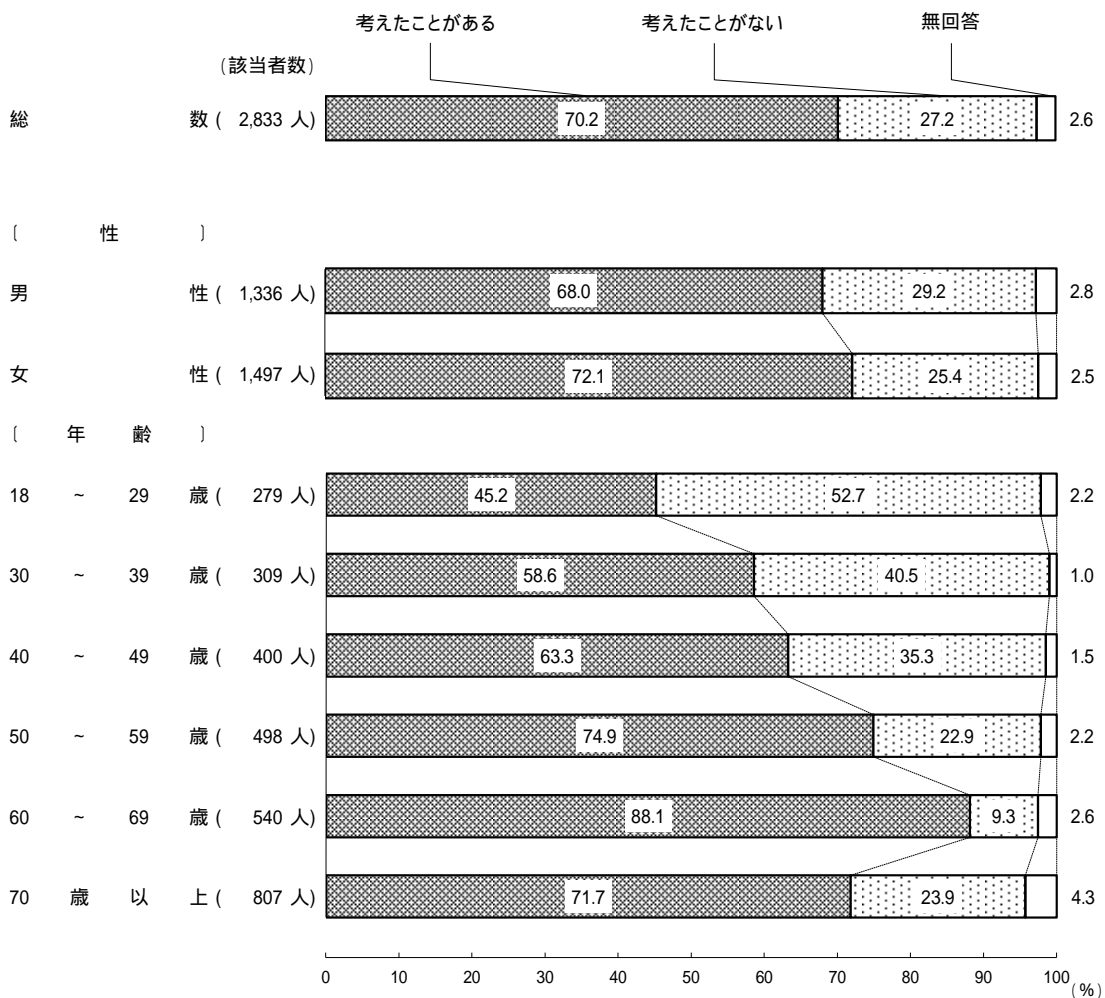


表6 将来受け取る年金額への意識

	該 当 者 数	考 え た こ と が あ る	考 え た こ と が な い	無 回 答
	人	%	%	%
総数	2,833	70.2	27.2	2.6
〔都市規模〕				
大都市	799	69.3	27.8	2.9
東京都区部	173	72.8	24.9	2.3
政令指定都市	626	68.4	28.6	3.0
中都市	1,180	71.2	27.4	1.4
小都市	621	69.9	26.2	3.9
町	233	68.7	26.6	4.7
〔性〕				
男性	1,336	68.0	29.2	2.8
女性	1,497	72.1	25.4	2.5
〔年齢〕				
18～29歳	279	45.2	52.7	2.2
30～39歳	309	58.6	40.5	1.0
40～49歳	400	63.3	35.3	1.5
50～59歳	498	74.9	22.9	2.2
60～69歳	540	88.1	9.3	2.6
70歳以上	807	71.7	23.9	4.3
〔性・年齢〕				
(男性)				
18～29歳	124	37.9	58.9	3.2
30～39歳	146	61.0	38.4	0.7
40～49歳	190	58.4	40.0	1.6
50～59歳	225	69.3	28.4	2.2
60～69歳	261	86.6	11.1	2.3
70歳以上	390	71.8	23.6	4.6
(女性)				
18～29歳	155	51.0	47.7	1.3
30～39歳	163	56.4	42.3	1.2
40～49歳	210	67.6	31.0	1.4
50～59歳	273	79.5	18.3	2.2
60～69歳	279	89.6	7.5	2.9
70歳以上	417	71.7	24.2	4.1

(2) 年金額について考えたとき、または今後考えたいとき

問7. あなたは、どのようなときに年金額について考えましたか。年金額について考えたことがない場合は、どのときにであれば今後考えたいと思いますか。(〇はいくつでも)

(上位3項目)
令和5年11月

- ・テレビや新聞などのマスメディアで年金に関する内容に触れたとき 55.9%
- ・老齢年金を受給できる年齢になったとき 28.3%
- ・ニュースサイトなどのWebメディアで年金に関する内容に触れたとき 23.8%

(複数回答)

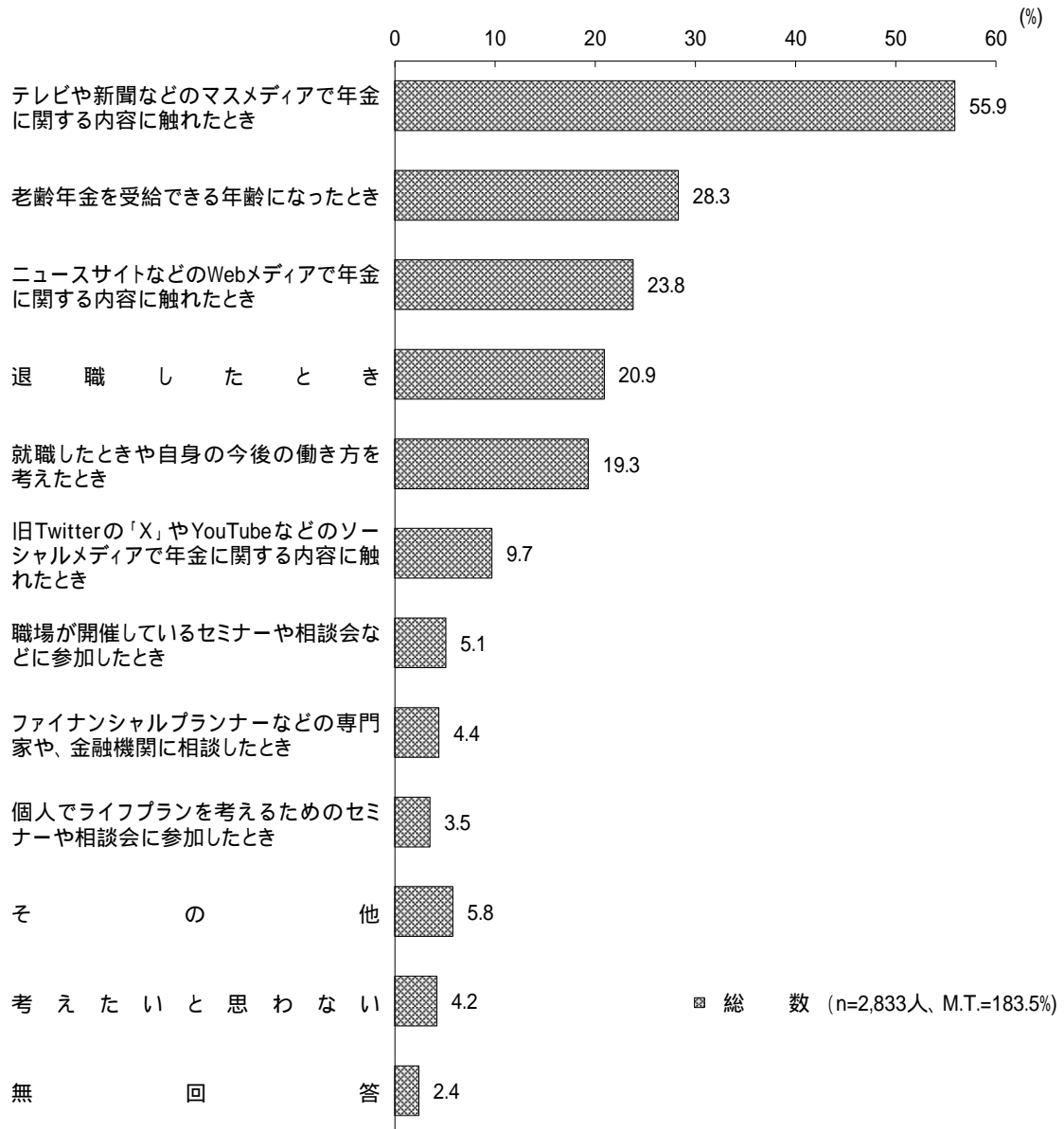


表7 年金額について考えたとき、または今後考えたいとき

(複数回答)

	該 当 者 数	テレビや新聞などのマスメディアで年金に関する内容に触れたとき	老齢年金を受給できる年齢になったとき	ニュースサイトなどのWebメディアで年金に関する内容に触れたとき	退職したとき	就職したときや自身の今後の働き方を考えたとき	YouTubeなどのソーシャルメディアで年金に関する内容に触れたとき	旧Twitterの「ソーシャルメディア」に参加したとき	職場が開催しているセミナーや相談会などに参加したとき	ファイナンシャルプランナーなどの専門家、金融機関に相談したとき	個人でライフプランを考えるためのセミナーや相談会に参加したとき	その他	考えたいと思わない	無 回 答	計 (M.T.)
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,833	55.9	28.3	23.8	20.9	19.3	9.7	5.1	4.4	3.5	5.8	4.2	2.4	183.5	
〔都市規模〕															
大都市	799	55.8	25.9	27.9	17.1	20.5	13.4	4.8	5.4	5.1	7.0	3.5	1.9	188.4	
東京都	173	56.6	20.8	35.3	13.9	22.0	19.1	5.2	6.9	5.2	8.1	4.6	-	197.7	
政令指定都市	626	55.6	27.3	25.9	18.1	20.1	11.8	4.6	5.0	5.1	6.7	3.2	2.4	185.8	
中都市	1,180	57.0	27.5	23.5	21.5	19.0	8.1	5.7	4.2	2.7	6.2	5.0	1.8	182.2	
小都市	621	56.4	30.8	20.8	21.3	19.8	8.4	4.2	3.1	2.9	4.0	4.3	3.4	179.2	
町	233	49.4	34.3	19.7	29.6	15.9	8.6	6.0	5.6	3.0	4.7	2.6	5.2	184.5	
〔性〕															
男女	1,336	51.9	27.4	23.1	25.0	17.9	9.5	7.1	4.4	3.0	4.6	5.3	2.8	182.0	
女性	1,497	59.5	29.2	24.5	17.2	20.6	9.8	3.3	4.4	3.9	6.9	3.3	2.1	184.8	
〔年齢〕															
18～29歳	279	57.7	9.3	35.5	10.8	25.4	33.7	5.0	3.6	2.2	6.8	5.4	2.9	198.2	
30～39歳	309	55.0	9.7	33.3	11.3	28.5	21.0	2.3	9.7	5.5	6.5	4.5	0.6	188.0	
40～49歳	400	59.5	9.0	27.8	13.5	27.0	10.0	4.8	5.3	4.3	7.5	2.8	2.0	173.3	
50～59歳	498	60.6	12.0	28.5	11.6	25.9	6.8	6.4	5.2	4.2	9.6	3.8	2.0	176.9	
60～69歳	540	53.9	49.6	22.2	31.9	15.6	5.2	7.2	4.6	3.5	4.6	1.5	2.0	201.9	
70歳以上	807	52.3	47.5	12.4	30.1	8.4	1.6	4.2	1.6	2.2	2.9	6.6	3.7	173.5	
〔性・年齢〕															
(男性)															
18～29歳	124	54.8	8.9	38.7	9.7	20.2	36.3	5.6	3.2	0.8	8.1	8.9	4.8	200.0	
30～39歳	146	52.7	8.2	32.2	9.6	24.0	19.9	2.1	8.9	4.8	6.2	4.8	0.7	174.0	
40～49歳	190	56.8	11.6	25.8	14.2	20.5	10.5	4.7	5.3	2.1	4.7	4.2	2.6	163.2	
50～59歳	225	54.2	12.9	26.2	15.6	22.7	5.8	9.3	5.3	4.9	5.3	5.3	2.7	170.2	
60～69歳	261	49.4	44.1	23.8	38.7	17.2	5.4	11.1	5.4	3.4	4.6	1.9	1.5	206.5	
70歳以上	390	48.5	45.4	11.0	37.2	11.3	1.5	6.7	1.5	2.1	2.6	7.2	3.8	178.7	
(女性)															
18～29歳	155	60.0	9.7	32.9	11.6	29.7	31.6	4.5	3.9	3.2	5.8	2.6	1.3	196.8	
30～39歳	163	57.1	11.0	34.4	12.9	32.5	22.1	2.5	10.4	6.1	6.7	4.3	0.6	200.6	
40～49歳	210	61.9	6.7	29.5	12.9	32.9	9.5	4.8	5.2	6.2	10.0	1.4	1.4	182.4	
50～59歳	273	65.9	11.4	30.4	8.4	28.6	7.7	4.0	5.1	3.7	13.2	2.6	1.5	182.4	
60～69歳	279	58.1	54.8	20.8	25.4	14.0	5.0	3.6	3.9	3.6	4.7	1.1	2.5	197.5	
70歳以上	417	55.9	49.4	13.7	23.5	5.8	1.7	1.9	1.7	2.4	3.1	6.0	3.6	168.6	

(3) 厚生年金を受け取る年齢になったときの働き方

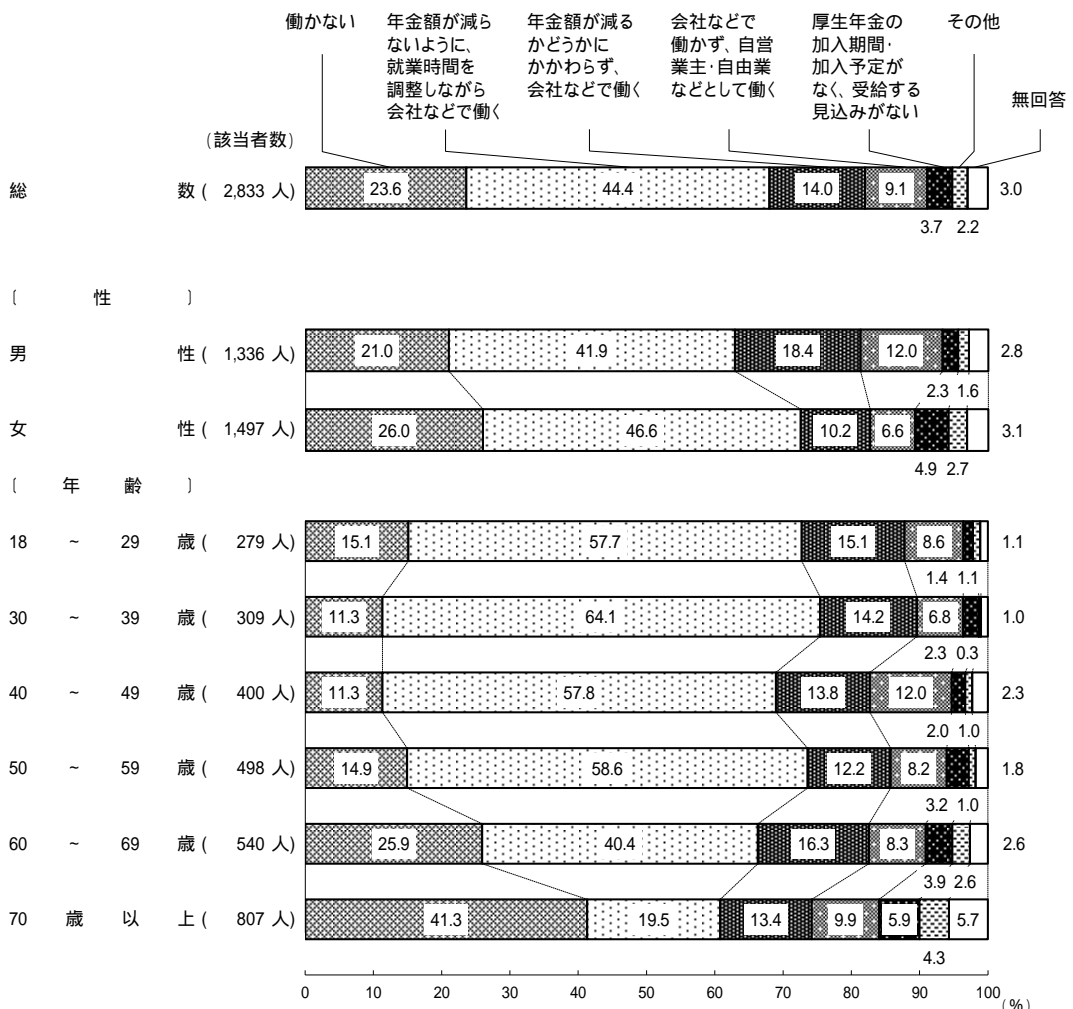
【資料1】国民年金の加入者と厚生年金の加入者

日本国内に住む20歳以上60歳未満の方は、国民年金の加入者となります。会社員や国・地方公共団体の公務員・私立学校の教職員などは、厚生年金に加入すると同時に、国民年金の被保険者にもなります。厚生年金に加入していたことがある方は、老後に厚生年金を受け取ることができます。

(上記資料1を提示して)

問8. 厚生年金を受け取りながら会社などで働く場合、一定以上の収入があると、受け取る年金額が減ることとなります。あなたが厚生年金を受け取る年齢になったとき、どのように働きたいと思いますか。また、既に厚生年金を受け取っている方は、現在の就労状況に近いものはどれですか。(○は1つ)

- ・働かない 23.6%
- ・年金額が減らないように、就業時間を調整しながら会社などで働く 44.4%
- ・年金額が減るかどうかわからず、会社などで働く 14.0%
- ・会社などで働かず、自営業主・自由業などとして働く 9.1%
- ・厚生年金の加入期間・加入予定がなく、受給する見込みがない 3.7%



(4) 公的年金制度について信頼している情報源

問9. あなたは、公的年金制度について、どこからの情報を信頼していますか。(〇はいくつでも)

(上位5項目)
令和5年11月

- ・厚生労働省や日本年金機構の広報やセミナー 43.1%
- ・テレビやラジオで放送されている情報 41.9%
- ・新聞・ニュースサイトの記事や雑誌 40.0%
- ・都道府県や市区町村の広報やセミナー 19.8%
- ・友人や家族からの口コミ 17.8%

(複数回答)

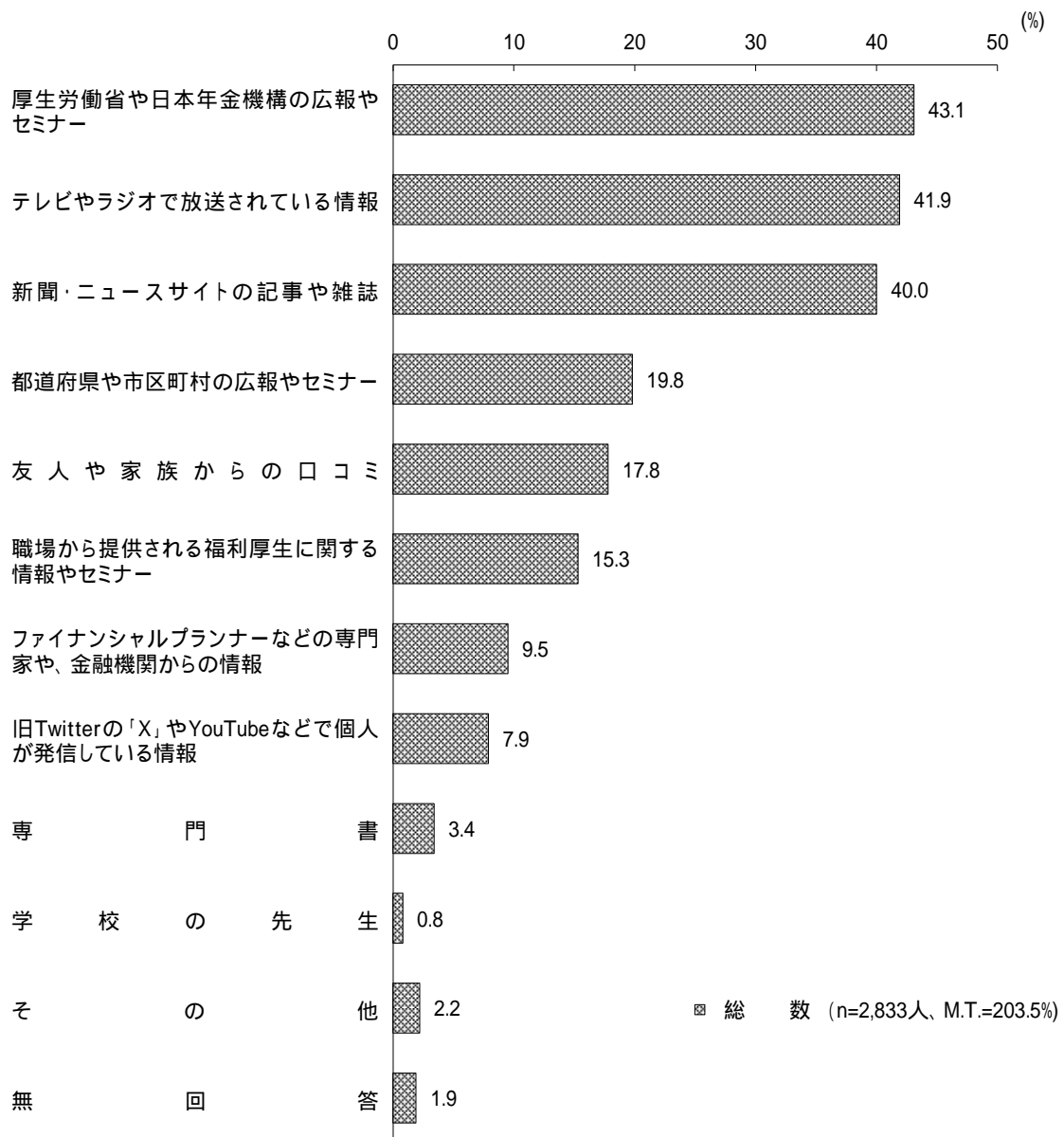


表9 公的年金制度について信頼している情報源

(複数回答)

	該 当 者 数	厚生労働省や日本年金機構の	テレビやラジオで放送されて	新聞・ニュースサイトの記事	都道府県や市区町村の広報や	友人や家族からの口コミ	職場から提供される福利厚生	専門家の情報	ファイナンシャルプランナー	Twitterなどの個人が	専門書	学校の先生	その他	無回答	計 (M.T.)
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,833	43.1	41.9	40.0	19.8	17.8	15.3	9.5	7.9	3.4	0.8	2.2	1.9	203.5	
〔都市規模〕															
大都市	799	42.6	40.8	41.7	20.3	16.4	14.6	12.8	11.1	5.1	0.8	2.9	1.6	210.6	
政令指定都市	173	37.0	38.2	41.6	17.3	17.9	16.8	17.9	15.6	8.7	1.2	5.2	0.6	217.9	
中都市	626	44.1	41.5	41.7	21.1	16.0	14.1	11.3	9.9	4.2	0.6	2.2	1.9	208.6	
小都市	1,180	43.2	43.5	40.6	18.3	17.6	15.2	8.8	7.1	2.5	1.0	1.9	1.8	201.5	
町	621	44.1	42.4	37.5	21.1	19.3	15.5	6.8	5.5	3.9	0.3	1.4	2.1	199.8	
〔性〕	233	41.6	36.9	37.3	21.9	19.7	18.0	9.0	6.9	0.9	0.9	3.0	2.6	198.7	
男女	1,336	43.6	38.1	38.2	18.7	13.2	19.3	9.1	8.6	4.1	0.7	2.6	1.9	198.3	
〔年齢〕	1,497	42.6	45.4	41.5	20.7	21.9	11.8	9.9	7.2	2.8	0.9	1.7	1.8	208.1	
18～29歳	279	41.9	32.6	26.9	20.4	17.9	14.0	11.8	17.6	5.7	6.1	3.2	1.4	199.6	
30～39歳	309	41.1	33.7	31.1	17.2	16.2	18.1	20.4	14.2	5.2	0.3	2.3	0.6	200.3	
40～49歳	400	41.8	39.3	38.5	19.3	13.3	17.0	12.3	8.0	5.8	0.3	2.8	1.8	199.8	
50～59歳	498	43.2	43.2	43.6	16.9	15.7	17.1	10.0	10.4	3.0	0.2	2.2	1.8	207.2	
60～69歳	540	47.6	37.4	42.6	17.2	19.1	13.9	9.3	6.9	3.1	-	2.2	2.2	201.5	
70歳以上	807	41.9	51.9	44.6	24.3	21.2	13.8	3.0	1.1	1.2	0.2	1.4	2.4	206.9	
〔性・年齢〕															
(男性)															
18～29歳	124	39.5	28.2	25.8	20.2	16.1	11.3	11.3	19.4	7.3	4.0	4.0	1.6	188.7	
30～39歳	146	39.7	29.5	29.5	15.8	10.3	19.9	16.4	15.8	5.5	-	2.1	-	184.2	
40～49歳	190	34.2	39.5	39.5	15.3	10.0	17.4	12.1	8.9	8.4	0.5	4.7	1.6	192.1	
50～59歳	225	42.2	37.8	39.1	15.1	13.3	24.9	11.6	9.8	2.7	0.4	1.3	2.2	200.4	
60～69歳	261	51.7	31.0	37.9	17.2	14.2	19.5	8.8	9.2	4.2	-	2.7	1.5	198.1	
70歳以上	390	46.4	48.7	44.6	24.1	14.4	19.2	2.8	1.3	1.3	0.5	2.1	3.1	208.5	
(女性)															
18～29歳	155	43.9	36.1	27.7	20.6	19.4	16.1	12.3	16.1	4.5	7.7	2.6	1.3	208.4	
30～39歳	163	42.3	37.4	32.5	18.4	21.5	16.6	23.9	12.9	4.9	0.6	2.5	1.2	214.7	
40～49歳	210	48.6	39.0	37.6	22.9	16.2	16.7	12.4	7.1	3.3	-	1.0	1.9	206.7	
50～59歳	273	44.0	47.6	47.3	18.3	17.6	10.6	8.8	11.0	3.3	-	2.9	1.5	212.8	
60～69歳	279	43.7	43.4	47.0	17.2	23.7	8.6	9.7	4.7	2.2	-	1.8	2.9	204.7	
70歳以上	417	37.6	54.9	44.6	24.5	27.6	8.6	3.1	1.0	1.2	-	0.7	1.7	205.5	

表9 - 参考1 公的年金制度の情報源

(複数回答)

	該 当 者 数	テ レ ビ	新 聞 ・ 雑 誌	家 族 ・ 友 人 ・ 知 人	厚生労働省や日本年金機構などの の広報(ホームページを含む)	職場における福利厚生に関する情報	都道府県や市区町村の広報(ホーム ページを含む)	ラ ジ オ	専門 家 (金融機関などの情報(ホ ムページを含む))	個人が運営するホームページやブ ロ グ 等	専 門 書	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成30年11月調査	2,919	59.7	42.4	31.9	30.9	27.3	18.9	9.6	7.3	5.5	4.0	1.7	4.0	0.4	243.4

(注1) 「あなたは、公的年金制度について、どこから情報を得ていますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。
 (注2) 平成30年11月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和5年11月調査との単純比較は行わない。

表9 - 参考2 公的年金制度の情報源

(複数回答)

	該 当 者 数	テ レ ビ ・ ラ ジ オ	新 聞 ・ 雑 誌	都 道 府 県 や 市 町 村 の 広 報 (注1)	社 会 保 険 事 務 所 な ど の 国 の 広 報 (注2)	職 場 に お け る 福 利 厚 生 に 関 する 情 報	友 人 ・ 知 人	専 門 書	そ の 他	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成5年8月調査	3,806	30.4	30.3	41.2	8.6	32.2	16.7	1.2	3.3	6.5	170.2
平成15年2月調査	3,578	53.7	42.4	29.5	22.8	18.5	12.3	1.2	1.5	4.7	186.5

(注1) 平成5年8月調査では、「都道府県・市町村・社会保険事務所などの広報」となっている。
 (注2) 平成5年8月調査では、「国の広報」となっている。
 (注3) 「あなたは、ご自分が加入している公的年金制度について、どこから情報を得ていますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(5) 公的年金制度の理解を広げるための方策

問 1 0 . あなたは、公的年金制度の内容について、多くの方に理解してもらうためには、政府によるどのような取組が必要だと思いますか。(○はいくつでも)

(上位 4 項目)
令和 5 年 1 1 月

- ・ テレビや新聞などのマスメディアを活用した広報 59.5%
- ・ 中学・高校における年金に関する授業の充実 40.3%
- ・ 相談窓口の設置や専門家の紹介など、年金について個別に相談できる機会の増加 38.5%
- ・ ニュースサイトなどの Web メディアを活用した広報 32.1%

(複数回答)

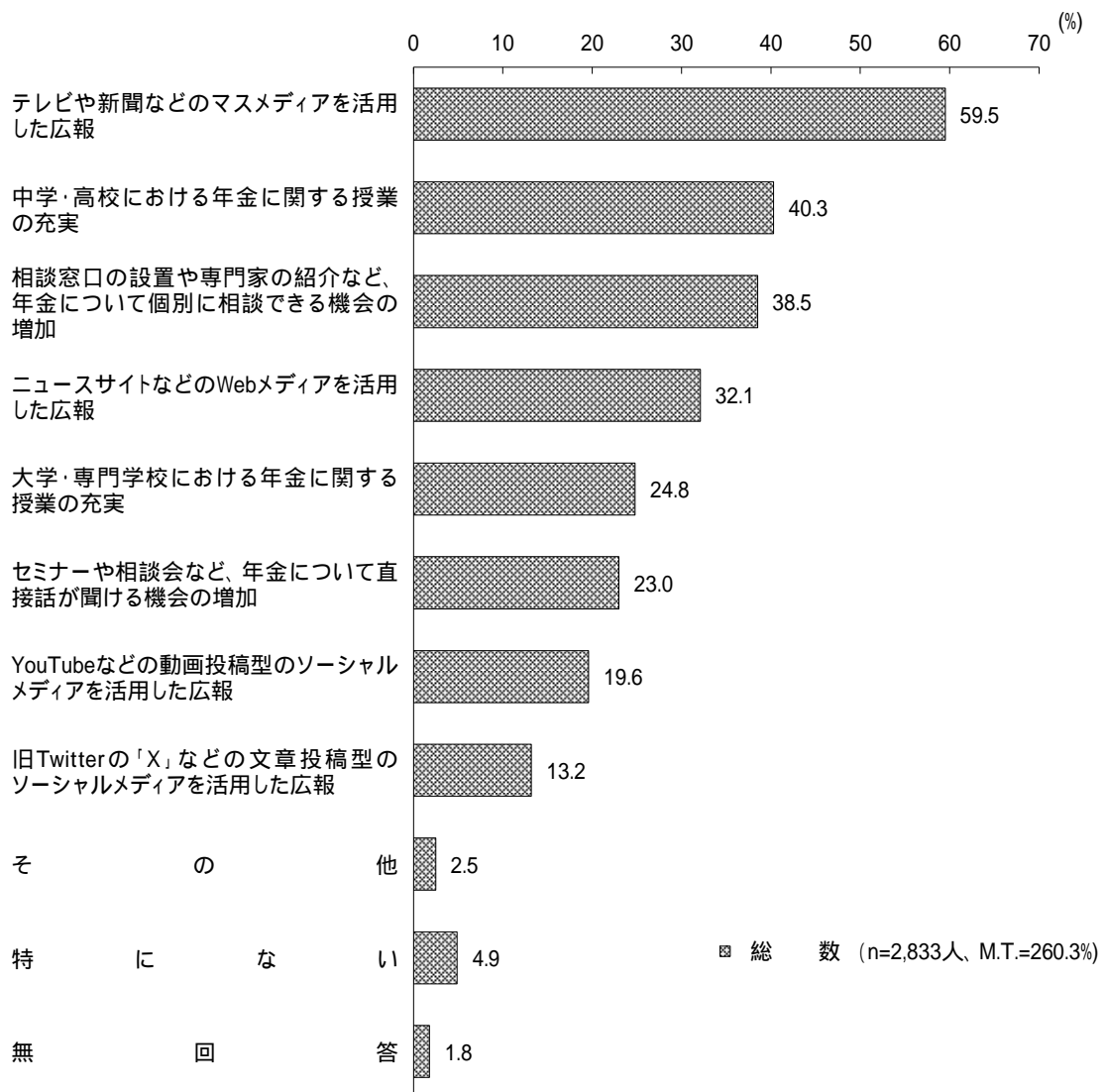


表 10 公的年金制度の理解を広げるための方策

(複数回答)

	該 当 者 数	テレビや新聞などのマスメディアを活用した広報	授業の充実	中学・高校における年金に関する機会を増加	相談窓口の設置や専門家の紹介など、年金について個別に相談できる	ウェブメディアを活用した広報	大学・専門学校における年金に関する授業の充実	セミナーや相談会など、年金について直接話が聞ける機会の増加	ソーシャルメディアを活用した型の広報	YouTubeなどの動画投稿した型	旧Twitterの「X」などの文章投稿型のソーシャルメディアを活用した広報	その他	特 に な い	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,833	59.5	40.3	38.5	32.1	24.8	23.0	19.6	13.2	2.5	4.9	1.8	260.3		
〔都市規模〕															
大都市	799	57.9	40.4	35.9	37.7	26.7	21.4	21.8	17.1	2.5	4.1	1.8	267.3		
東京都	173	52.6	41.6	31.2	39.3	28.9	17.9	27.2	27.2	2.9	6.4	0.6	275.7		
政令指定都市	626	59.4	40.1	37.2	37.2	26.0	22.4	20.3	14.4	2.4	3.5	2.1	265.0		
中都市	1,180	60.8	42.1	38.6	31.0	26.0	22.9	20.1	12.2	2.9	5.0	1.2	262.8		
小都市	621	59.1	37.7	41.2	27.9	22.1	25.4	16.4	11.3	2.4	5.2	2.7	251.4		
町	233	58.8	37.3	39.5	29.6	19.3	23.2	18.0	10.3	1.3	6.9	3.0	247.2		
〔性別〕															
男性	1,336	59.1	37.5	34.7	32.5	21.6	22.0	19.8	12.1	2.8	4.9	1.6	248.5		
女性	1,497	59.9	42.8	41.9	31.7	27.7	24.0	19.4	14.2	2.3	4.9	2.0	270.8		
〔年齢〕															
18～29歳	279	50.9	60.9	16.1	37.6	45.5	11.1	41.9	45.5	2.5	2.9	1.1	316.1		
30～39歳	309	51.1	58.3	25.2	42.1	37.2	13.9	38.2	28.8	3.6	2.9	0.3	301.6		
40～49歳	400	59.0	46.0	35.0	38.3	25.8	19.0	26.0	15.8	4.3	5.0	1.3	275.3		
50～59歳	498	60.8	38.0	43.2	37.6	21.9	25.5	21.7	12.0	3.2	4.4	1.6	269.9		
60～69歳	540	58.5	34.8	53.5	29.4	18.5	28.7	13.5	4.3	2.0	3.5	2.2	249.1		
70歳以上	807	65.7	28.5	40.0	21.7	18.3	27.4	4.3	1.6	1.2	7.7	2.9	219.3		
〔性別・年齢〕															
(男性)															
18～29歳	124	48.4	56.5	8.1	33.1	37.9	8.1	46.0	44.4	4.0	4.0	0.8	291.1		
30～39歳	146	47.3	49.3	18.5	40.4	31.5	11.0	39.0	27.4	4.1	4.8	-	273.3		
40～49歳	190	55.3	43.2	31.1	39.5	20.5	14.7	26.3	16.3	4.7	5.8	0.5	257.9		
50～59歳	225	60.9	34.7	34.7	41.8	20.4	24.0	21.3	9.8	3.1	5.3	1.8	257.8		
60～69歳	261	56.3	28.4	49.8	30.3	14.2	31.8	14.2	2.7	2.3	5.0	1.5	236.4		
70歳以上	390	69.5	32.1	40.8	22.1	18.7	26.4	3.8	1.8	1.0	4.6	3.1	223.8		
(女性)															
18～29歳	155	52.9	64.5	22.6	41.3	51.6	13.5	38.7	46.5	1.3	1.9	1.3	336.1		
30～39歳	163	54.6	66.3	31.3	43.6	42.3	16.6	37.4	30.1	3.1	1.2	0.6	327.0		
40～49歳	210	62.4	48.6	38.6	37.1	30.5	22.9	25.7	15.2	3.8	4.3	1.9	291.0		
50～59歳	273	60.8	40.7	50.2	34.1	23.1	26.7	22.0	13.9	3.3	3.7	1.5	279.9		
60～69歳	279	60.6	40.9	57.0	28.7	22.6	25.8	12.9	5.7	1.8	2.2	2.9	260.9		
70歳以上	417	62.1	25.2	39.3	21.3	18.0	28.3	4.8	1.4	1.4	10.6	2.6	215.1		

(6) 老齢年金の仕組みや役割についての認識

問 1 1 . あなたは、「老齢年金」の仕組みや役割などについて以下に記載する内容のうちどのようなことを知っていますか。(○はいくつでも)

(上位 4 項目)
令和 5 年 1 1 月

- ・ 学生を含めた 20 歳以上の国民は、国民年金に加入する義務がある 82.0%
- ・ 本人の希望により 60 歳から 75 歳の間で受け取り始める時期を選択できる 73.0%
- ・ 現役で働いている世代が、年金を受け取っている高齢者を扶養する制度である 66.8%
- ・ 保険料の納付状況に応じて年金額が変動する 62.5%

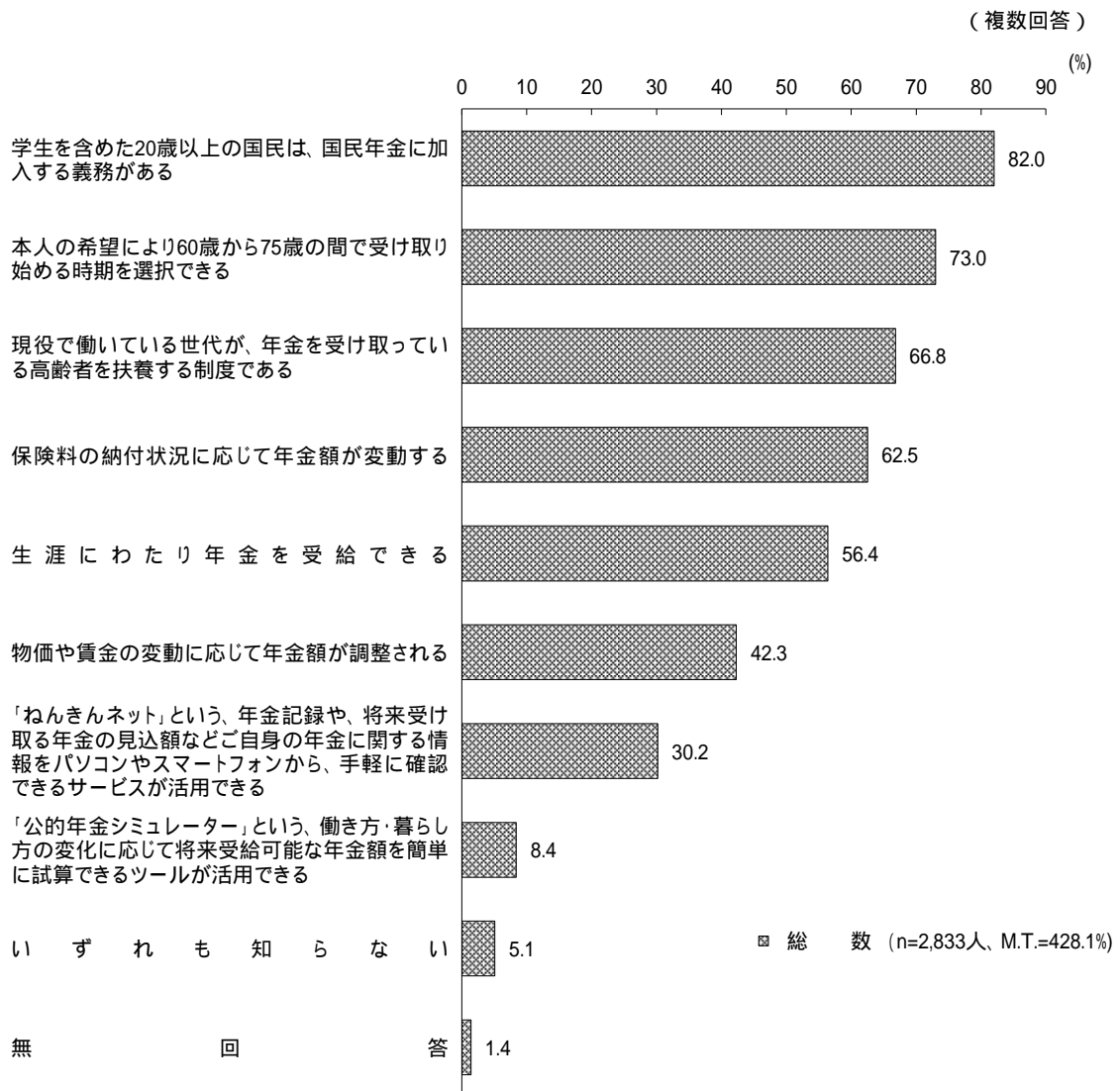


表 11 - 参考 1 公的年金制度の仕組みや役割についての認識

(複数回答)

	該 当 者 数	学生を含めた20歳以上の国民は、加入する義務がある	支払った保険料及び期間に応じて年金が受けられる	年金は原則65歳から受け取り始めるが、本人の希望により60歳から70歳の間で受け取り始める時期を選択できる	現役で働いている世代が、年金を受け取っている高齢者を扶養する制度である	生涯にわたり年金が受けられる	障害がある人や、世帯の生計を支えている人を亡くした人も保障を受けられる	物価や賃金の変動に応じて年金額が調整される	その他	い ず れ も 知 ら な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成30年11月調査	2,919	77.6	74.6	70.8	67.1	62.4	50.3	44.8	0.2	4.0	1.0	452.8

(注1) 「あなたは、現在の公的年金制度の仕組みや役割について、どのようなことを知っていますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成30年11月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和5年11月調査との単純比較は行わない。

表 11 - 参考 2 公的年金制度の仕組みや役割についての認識

(複数回答)

	該 当 者 数	20歳になれば、加入する義務がある(注1)の誰もが	保険料を支払った期間に応じて年金が受けられる(注2)	現役で働いている世代が、年金を受け取っている高齢者を扶養する(注3)度である	死ぬまで、生涯にわたり年金が受けられる(注4)	か、障害者になったり生計維持者が死亡した場合にも保障が支えられている(注5)	高年齢者になったり年金を受けられる障害者になったり生計維持者が死亡した場合にも保障が支えられる	物価や賃金の上昇に応じた年金額が保障される	その他	い ず れ も 知 ら な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成5年8月調査	3,806	62.1	61.8	55.9	51.3	32.1	31.4	0.1	3.7	298.4		
平成10年3月調査	3,646	46.1	48.5	52.8	43.9	30.0	27.8	0.3	4.3	253.8		
平成15年2月調査	3,578	66.7	62.5	58.0	55.6	42.5	31.7	0.3	4.2	321.6		

(注1) 平成5年8月調査では、「20歳以上の国民の誰もが加入を義務づけられている」となっている。

平成10年3月調査では、「学生を含めた20歳以上の国民の誰もが、年金受給世代になるまで加入を義務づけられている」となっている。

(注2) 平成10年3月調査までは、「原則として、保険料を支払った期間に応じて年金が支給される」となっている。

(注3) 平成5年8月調査では、「現役で働いている世代によって、年金を受給している世代を扶養するという社会的な仕組み」となっている。

平成10年3月調査では、「現役で働いている世代が、年金を受給している世代を扶養するという社会的な仕組み」となっている。

(注4) 平成10年3月調査までは、「終身年金として生涯にわたり年金が支給される」となっている。

(注5) 平成10年3月調査までは、「高齢期の所得保障のほかにも、障害者になったり生計維持者が死亡した場合にも保障が受けられる」となっている。

(注6) 平成10年3月調査までは、「あなたは、公的年金制度の仕組みや役割を、どのようなものだと思っていますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注7) 平成15年2月調査では、「あなたは、現在の公的年金制度の仕組みや役割には、どのようなものがあると思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(7) 障害年金の仕組みがあることの認識

【資料 2】障害年金について

障害年金とは、公的年金の加入期間中の病気や怪我などによって日常生活や労働などが制限されるような障害の状態になった場合に、その生活の安定を図るために、一定の条件を満たした方に年金が支給される制度です。

(上記資料 2 を提示して)

問 1 2 . あなたは、障害を負ったときに受け取る公的年金である「障害年金」の仕組みがあることを知っていますか。(○ は 1 つ)

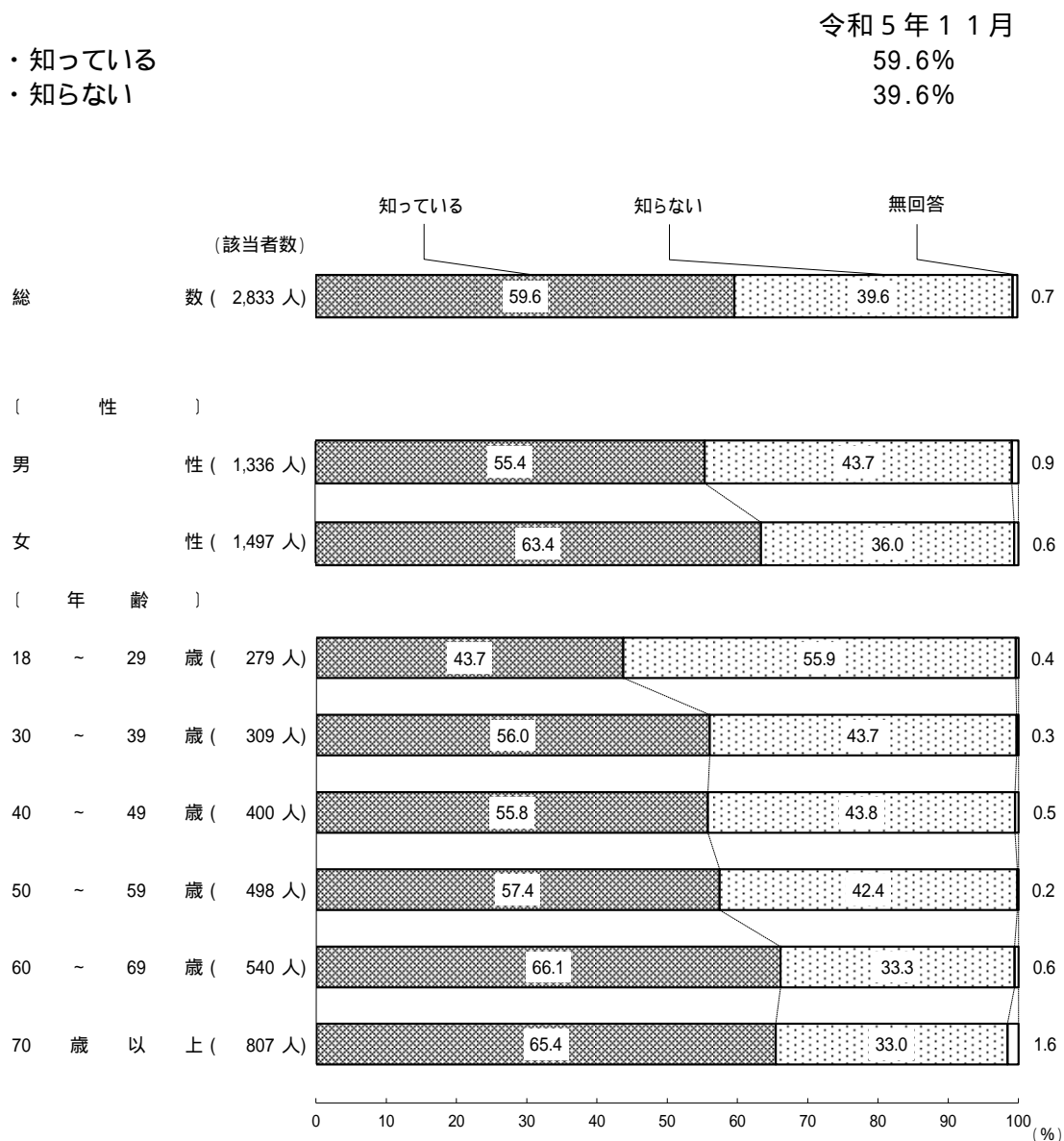


表 12 障害年金の仕組みがあることの認識

	該 当 者 数	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
	人	%	%	%
総 〔都市規模〕	2,833	59.6	39.6	0.7
大 都 市	799	59.8	39.0	1.1
東 京 都 区 部	173	60.7	37.6	1.7
政 令 指 定 都 市	626	59.6	39.5	1.0
中 都 市	1,180	57.9	41.7	0.4
小 都 市	621	61.7	37.7	0.6
町 村	233	62.2	36.5	1.3
〔性〕				
男 性	1,336	55.4	43.7	0.9
女 性	1,497	63.4	36.0	0.6
〔年齢〕				
18 ~ 29 歳	279	43.7	55.9	0.4
30 ~ 39 歳	309	56.0	43.7	0.3
40 ~ 49 歳	400	55.8	43.8	0.5
50 ~ 59 歳	498	57.4	42.4	0.2
60 ~ 69 歳	540	66.1	33.3	0.6
70 歳 以 上	807	65.4	33.0	1.6
〔性・年齢〕				
(男 性)				
18 ~ 29 歳	124	35.5	63.7	0.8
30 ~ 39 歳	146	57.5	41.8	0.7
40 ~ 49 歳	190	52.1	47.9	-
50 ~ 59 歳	225	52.9	46.7	0.4
60 ~ 69 歳	261	59.0	40.2	0.8
70 歳 以 上	390	61.5	36.7	1.8
(女 性)				
18 ~ 29 歳	155	50.3	49.7	-
30 ~ 39 歳	163	54.6	45.4	-
40 ~ 49 歳	210	59.0	40.0	1.0
50 ~ 59 歳	273	61.2	38.8	-
60 ~ 69 歳	279	72.8	26.9	0.4
70 歳 以 上	417	69.1	29.5	1.4

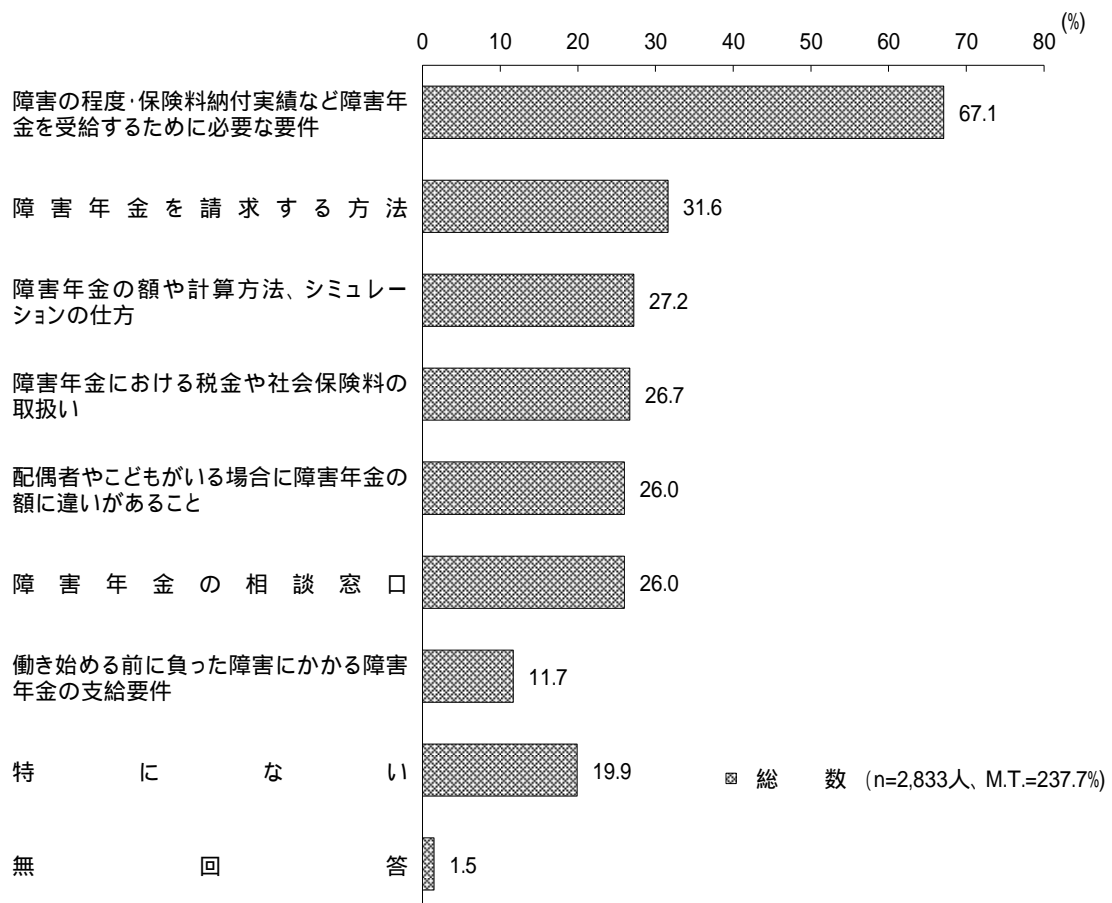
(8) 障害年金について詳しく知りたいこと

問 1 3 . あなたが、以下に記載する「障害年金」の内容のうち詳しく知りたいと思うことは何ですか。(○はいくつでも)

(上位 6 項目)
令和 5 年 1 1 月

・障害の程度・保険料納付実績など障害年金を受給するために必要な要件	67.1%
・障害年金を請求する方法	31.6%
・障害年金の額や計算方法、シミュレーションの仕方	27.2%
・障害年金における税金や社会保険料の取扱い	26.7%
・配偶者や子どもがいる場合に障害年金の額に違いがあること	26.0%
・障害年金の相談窓口	26.0%
・特にない	19.9%

(複数回答)



(9) 遺族年金の仕組みがあることの認識

【資料 3】遺族年金について

遺族年金とは、扶養親族のいる公的年金の加入者などが死亡した場合に、遺族の生活の安定を図るために、一定の条件を満たした遺族の方に年金が支給される制度です。

(上記資料 3 を提示して)

問 1 4 . あなたは、死亡したときに遺族が受け取る公的年金である「遺族年金」の仕組みがあることを知っていますか。(○ は 1 つ)

令和 5 年 1 1 月
 ・知っている 77.3%
 ・知らない 22.2%

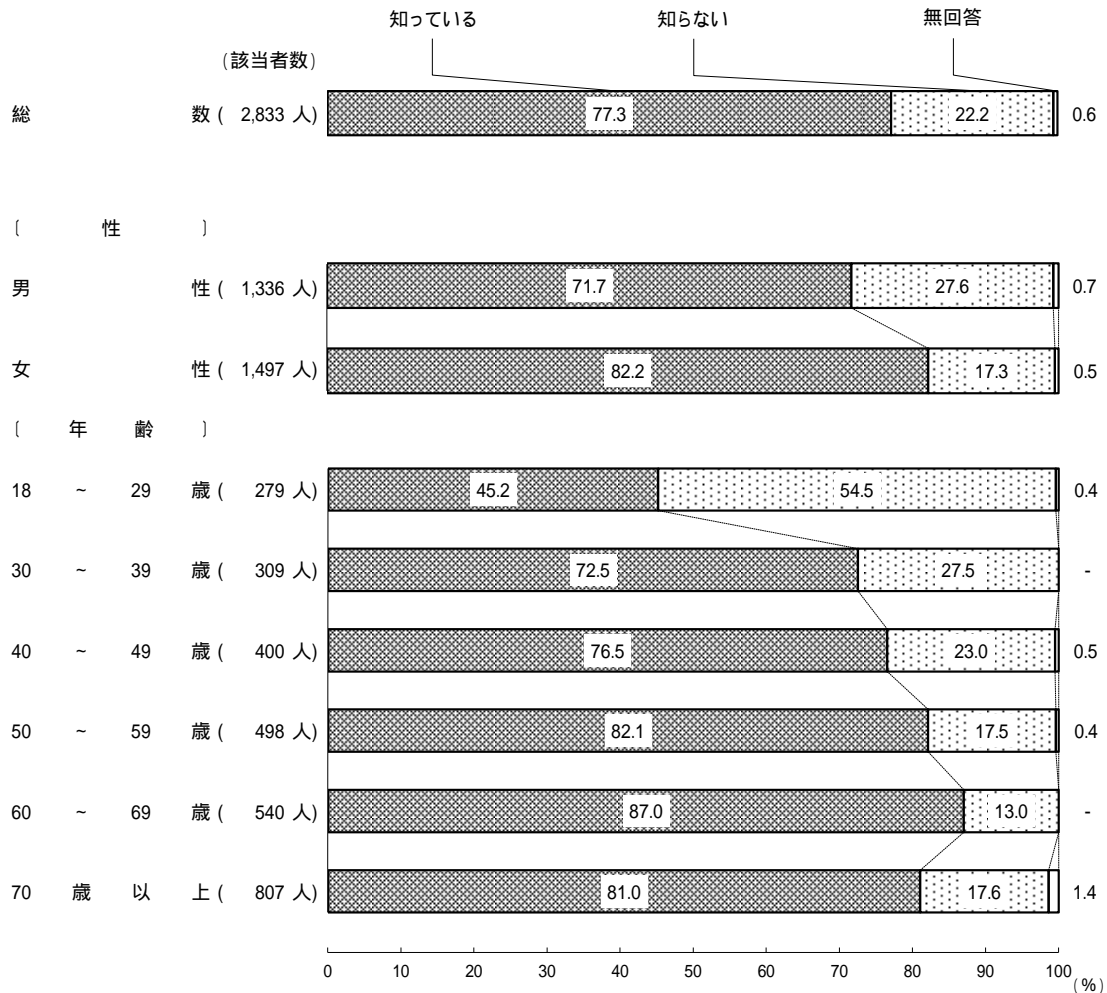


表 14 遺族年金の仕組みがあることの認識

	該 当 者 数	知 っ て い る	知 ら な い	無 回 答
	人	%	%	%
総 〔都市規模〕	2,833	77.3	22.2	0.6
大 都 市	799	75.2	24.2	0.6
東 京 都 区 部	173	68.8	29.5	1.7
政 令 指 定 都 市	626	77.0	22.7	0.3
中 都 市	1,180	78.1	21.2	0.8
小 都 市	621	79.5	20.1	0.3
町 村	233	74.2	25.8	-
〔性〕				
男 性	1,336	71.7	27.6	0.7
女 性	1,497	82.2	17.3	0.5
〔年齢〕				
18 ~ 29 歳	279	45.2	54.5	0.4
30 ~ 39 歳	309	72.5	27.5	-
40 ~ 49 歳	400	76.5	23.0	0.5
50 ~ 59 歳	498	82.1	17.5	0.4
60 ~ 69 歳	540	87.0	13.0	-
70 歳 以 上	807	81.0	17.6	1.4
〔性・年齢〕				
(男 性)				
18 ~ 29 歳	124	33.1	66.1	0.8
30 ~ 39 歳	146	67.8	32.2	-
40 ~ 49 歳	190	68.4	30.5	1.1
50 ~ 59 歳	225	76.9	23.1	-
60 ~ 69 歳	261	80.8	19.2	-
70 歳 以 上	390	77.9	20.5	1.5
(女 性)				
18 ~ 29 歳	155	54.8	45.2	-
30 ~ 39 歳	163	76.7	23.3	-
40 ~ 49 歳	210	83.8	16.2	-
50 ~ 59 歳	273	86.4	12.8	0.7
60 ~ 69 歳	279	92.8	7.2	-
70 歳 以 上	417	83.9	14.9	1.2

(10) 遺族年金について詳しく知りたいこと

問15. あなたが、以下に記載する「遺族年金」の内容のうち詳しく知りたいと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)
令和5年11月

- ・遺族の属性・保険料納付実績などの遺族年金を受給するために必要な要件 63.6%
- ・遺族年金の額や計算方法、シミュレーションの仕方 39.7%
- ・遺族年金を請求する方法 39.6%
- ・遺族年金の支給年数は遺族の年齢に応じてどのように変わるのか 34.8%
- ・特にない 16.4%

(複数回答)

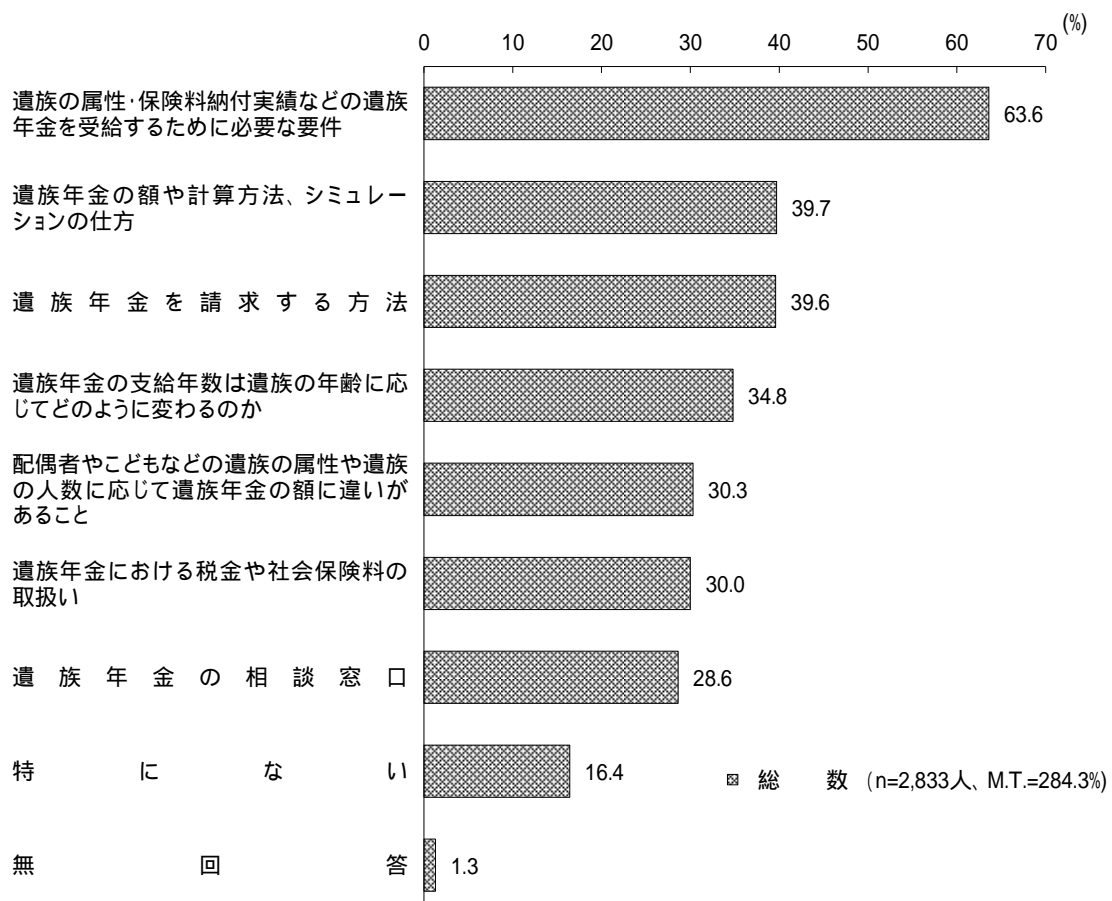


表 15 遺族年金について詳しく知りたいこと

(複数回答)

	該 当 者 数	遺族の属性・保険料納付した めに必要な要件	遺族年金の額や計算方法、 ミューション	遺族年金を請求する方法	遺族年金の支給額は遺族の 年齢に応じてどのようにな るのか	配偶者や子どもなどの遺族 の年金の額に違いがあること と	遺族年金における税金や社会 保険料の取扱い	遺族年金の相談窓口	特 に な い	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,833	63.6	39.7	39.6	34.8	30.3	30.0	28.6	16.4	1.3	284.3
〔都市規模〕											
大都市	799	64.0	41.1	39.4	33.9	30.5	30.5	30.5	17.8	1.0	288.7
東京都	173	57.8	39.9	38.7	32.4	33.5	30.1	29.5	22.5	1.7	286.1
政令指定都市	626	65.7	41.4	39.6	34.3	29.7	30.7	30.8	16.5	0.8	289.5
中都市	1,180	63.1	40.0	39.8	35.8	31.0	29.5	28.6	16.7	0.9	285.5
小都市	621	63.8	39.8	41.1	35.9	30.1	32.9	26.7	13.7	2.3	286.2
町	233	64.4	33.0	35.6	29.6	25.8	22.7	27.5	18.0	1.7	258.4
〔性別〕											
男性	1,336	62.7	40.0	38.2	32.0	28.5	27.0	27.9	18.1	1.1	275.7
女性	1,497	64.4	39.3	40.9	37.3	31.8	32.6	29.3	15.0	1.5	292.1
〔年齢〕											
18～29歳	279	64.2	38.4	38.4	28.7	29.4	25.1	16.8	17.9	0.4	259.1
30～39歳	309	68.9	47.2	39.2	36.2	40.8	29.4	23.9	13.3	0.3	299.4
40～49歳	400	69.8	41.5	41.0	36.0	38.5	30.3	27.0	15.3	0.5	299.8
50～59歳	498	69.5	42.4	40.0	37.8	34.9	33.1	34.7	13.5	0.2	306.0
60～69歳	540	64.1	41.9	35.6	36.1	25.0	31.1	28.7	15.0	0.6	278.0
70歳以上	807	54.4	33.2	42.1	33.1	23.0	29.0	31.5	20.6	3.6	270.5
〔性別・年齢〕											
(男性)											
18～29歳	124	52.4	34.7	34.7	25.0	27.4	22.6	16.9	26.6	-	240.3
30～39歳	146	64.4	50.7	35.6	30.1	38.4	26.7	26.7	14.4	0.7	287.7
40～49歳	190	65.8	37.9	36.8	28.9	34.2	27.9	23.2	18.9	-	273.7
50～59歳	225	68.9	40.4	37.8	32.4	31.1	26.7	32.4	15.1	-	284.9
60～69歳	261	65.5	45.2	33.3	34.1	22.6	29.5	25.7	15.7	0.8	272.4
70歳以上	390	58.5	35.1	44.6	34.6	24.9	26.7	33.1	19.7	3.1	280.3
(女性)											
18～29歳	155	73.5	41.3	41.3	31.6	31.0	27.1	16.8	11.0	0.6	274.2
30～39歳	163	73.0	44.2	42.3	41.7	42.9	31.9	21.5	12.3	-	309.8
40～49歳	210	73.3	44.8	44.8	42.4	42.4	32.4	30.5	11.9	1.0	323.3
50～59歳	273	70.0	44.0	41.8	42.1	38.1	38.5	36.6	12.1	0.4	323.4
60～69歳	279	62.7	38.7	37.6	38.0	27.2	32.6	31.5	14.3	0.4	283.2
70歳以上	417	50.6	31.4	39.8	31.7	21.3	31.2	30.0	21.3	4.1	261.4

3 私的年金制度への意識・ニーズについて

(1) 私的年金制度の存在についての認識

【資料4】私的年金制度について

私的年金制度とは、以下の制度です。

【勤務先で加入する制度】

- ・DBとも呼ばれる「確定給付企業年金」
- ・企業型DCとも呼ばれる「企業型確定拠出年金」
- ・「厚生年金基金」

【個人で加入する制度】

- ・iDeCoと呼ばれる「個人型確定拠出年金」
- ・「国民年金基金」

以下の設問では、民間保険会社が販売する年金型の保険商品や一般の投資信託は含まず、上記の制度のみを対象とします。

(上記資料4を提示して)

問16. あなたは、私的年金制度のうちどの制度の存在を知っていますか。(〇はいくつでも)

	(上位4項目) 令和5年11月
・国民年金基金	56.1%
・厚生年金基金	53.2%
・iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金	32.5%
・企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金	23.5%
・知っている制度はない	19.4%

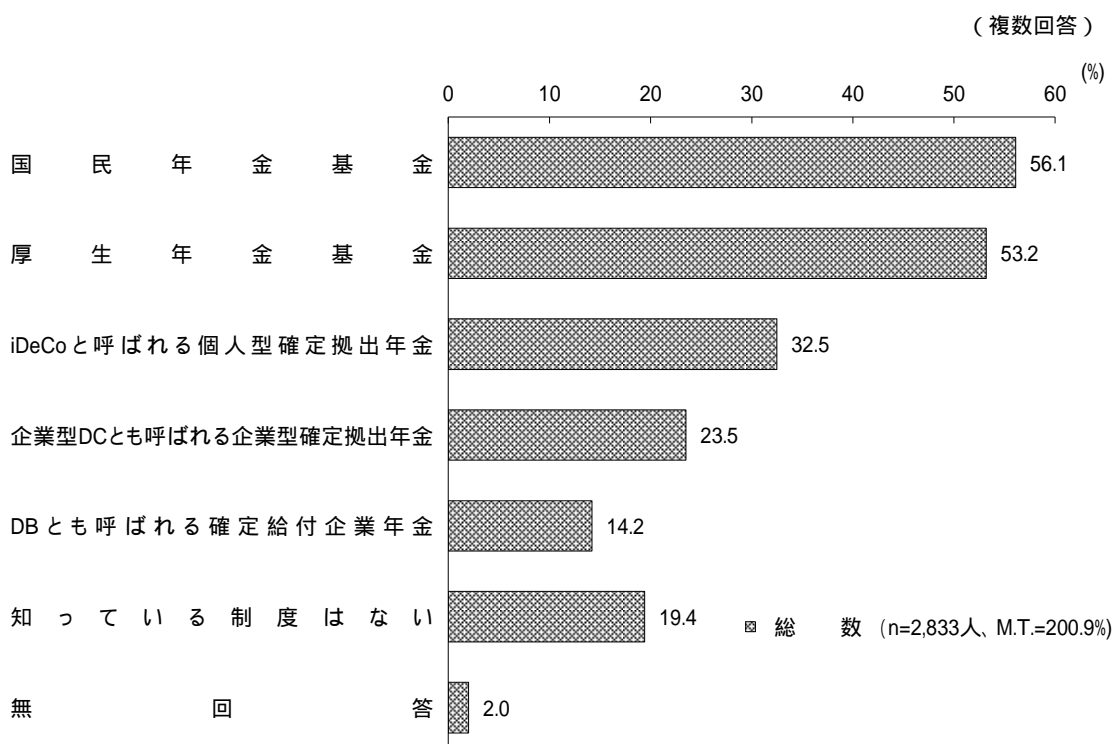


表 16 私的年金制度の存在についての認識

(複数回答)

	該 当 者 数	国 民 年 金 基 金	厚 生 年 金 基 金	i D e C o と 呼 ば れ る 個 人 型 確 定 拠 出 年 金	企 業 型 確 定 拠 出 年 金 D C と も 呼 ば れ る 企 業 型 確 定 拠 出 年 金	D B と も 呼 ば れ る 確 定 給 付 企 業 年 金	知 っ て い る 制 度 は な い	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,833	56.1	53.2	32.5	23.5	14.2	19.4	2.0	200.9
(都市規模)									
大都市	799	56.7	52.4	39.4	27.9	18.6	17.1	2.3	214.5
東京都区部	173	61.3	56.1	49.1	38.2	21.4	15.6	4.0	245.7
政令指定都市	626	55.4	51.4	36.7	25.1	17.9	17.6	1.8	205.9
中核都市	1,180	55.2	52.0	32.9	23.5	14.0	20.0	1.5	199.1
小都市	621	58.9	56.2	27.1	19.5	11.1	19.5	2.3	194.5
町村	233	51.1	53.2	21.9	18.9	8.6	23.6	3.0	180.3
(性別)									
男性	1,336	50.5	52.0	32.3	27.5	15.8	20.2	2.6	200.9
女性	1,497	61.1	54.2	32.8	19.9	12.8	18.6	1.5	200.9
(年齢)									
18～29歳	279	49.8	40.1	43.7	22.9	9.0	28.7	-	194.3
30～39歳	309	53.4	48.9	57.9	34.6	17.5	17.8	0.6	230.7
40～49歳	400	60.3	53.3	51.8	31.0	14.3	15.3	1.0	226.8
50～59歳	498	64.1	62.2	45.0	31.1	17.1	13.7	0.4	233.5
60～69歳	540	54.1	55.0	24.4	23.3	16.7	18.3	0.6	192.4
70歳以上	807	53.7	52.4	7.2	11.0	11.4	23.0	5.7	164.4
(性別・年齢)									
(男性)									
18～29歳	124	43.5	35.5	41.9	23.4	9.7	31.5	-	185.5
30～39歳	146	47.9	50.7	61.0	41.8	17.8	15.1	1.4	235.6
40～49歳	190	55.3	54.7	48.4	36.3	15.8	20.0	-	230.5
50～59歳	225	59.6	57.8	43.1	35.6	18.7	15.1	0.4	230.2
60～69歳	261	45.2	55.6	26.1	29.5	19.5	19.5	1.1	196.6
70歳以上	390	49.7	50.8	8.5	13.1	12.8	22.1	7.4	164.4
(女性)									
18～29歳	155	54.8	43.9	45.2	22.6	8.4	26.5	-	201.3
30～39歳	163	58.3	47.2	55.2	28.2	17.2	20.2	-	226.4
40～49歳	210	64.8	51.9	54.8	26.2	12.9	11.0	1.9	223.3
50～59歳	273	67.8	65.9	46.5	27.5	15.8	12.5	0.4	236.3
60～69歳	279	62.4	54.5	22.9	17.6	14.0	17.2	-	188.5
70歳以上	417	57.3	54.0	6.0	9.1	10.1	24.0	4.1	164.5

ア 私的年金の仕組みや役割についての認識

(問16で「DBとも呼ばれる確定給付企業年金」、「企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「厚生年金基金」、「iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金」、「国民年金基金」と答えた者に)
 問17. 現在の私的年金制度の仕組みや役割について、どのようなことを知っていますか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)
 令和5年11月

- ・国民年金基金は、自営業主・自由業などの国民年金の第1号被保険者などが加入できること 45.2%
- ・一人ひとりの多様なニーズにあわせ、老後に向けた資産形成を行うことができる制度であること 39.7%
- ・私的年金の受給開始時期は原則60歳以降であること 36.0%
- ・拠出した掛金について税制優遇を受けられること 29.2%

- ・知っていることはない 13.4%

(私的年金制度のうち知っている制度として、「DBとも呼ばれる確定給付企業年金」、「企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「厚生年金基金」、「iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金」、「国民年金基金」と答えた者に、複数回答)

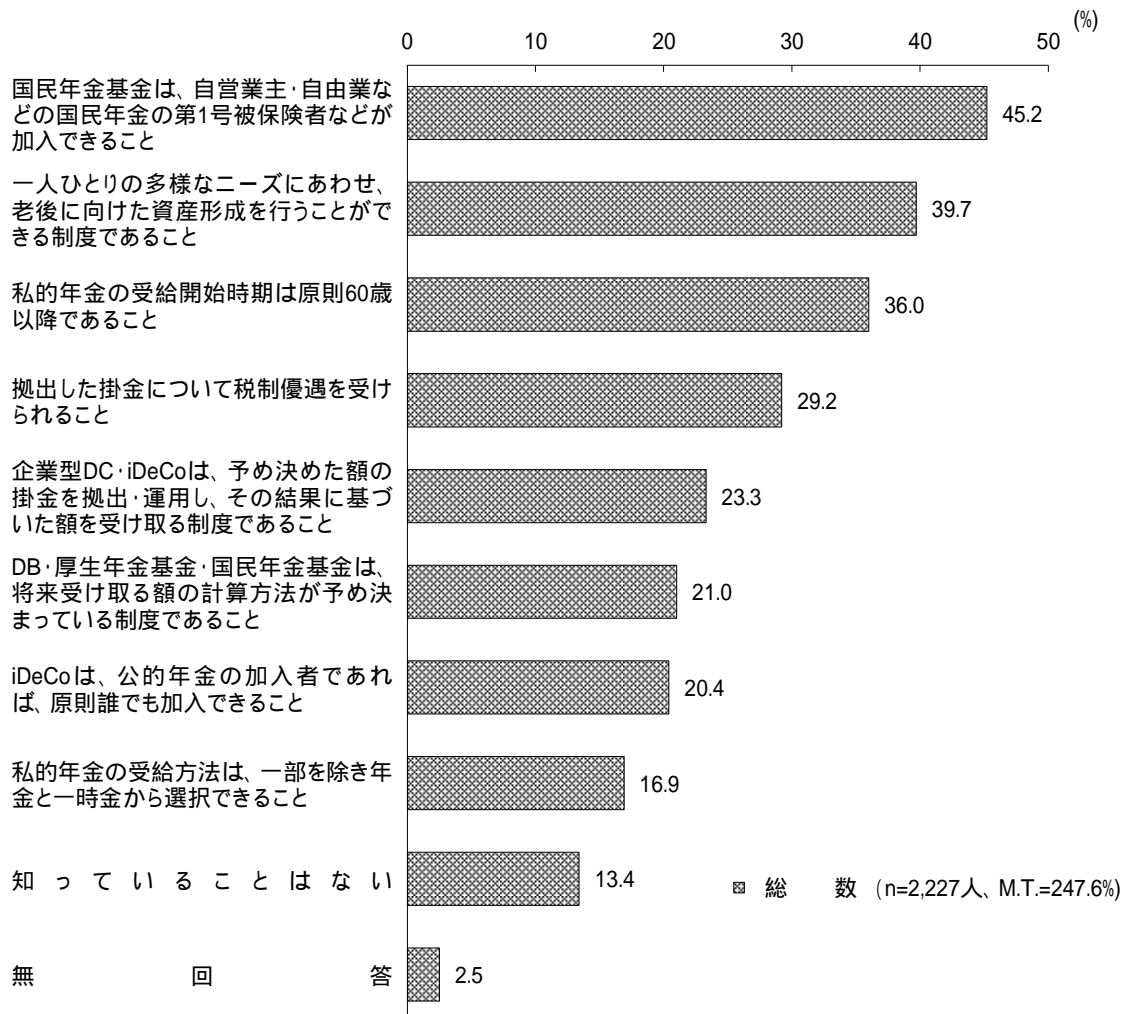


表 17 私的年金の仕組みや役割についての認識

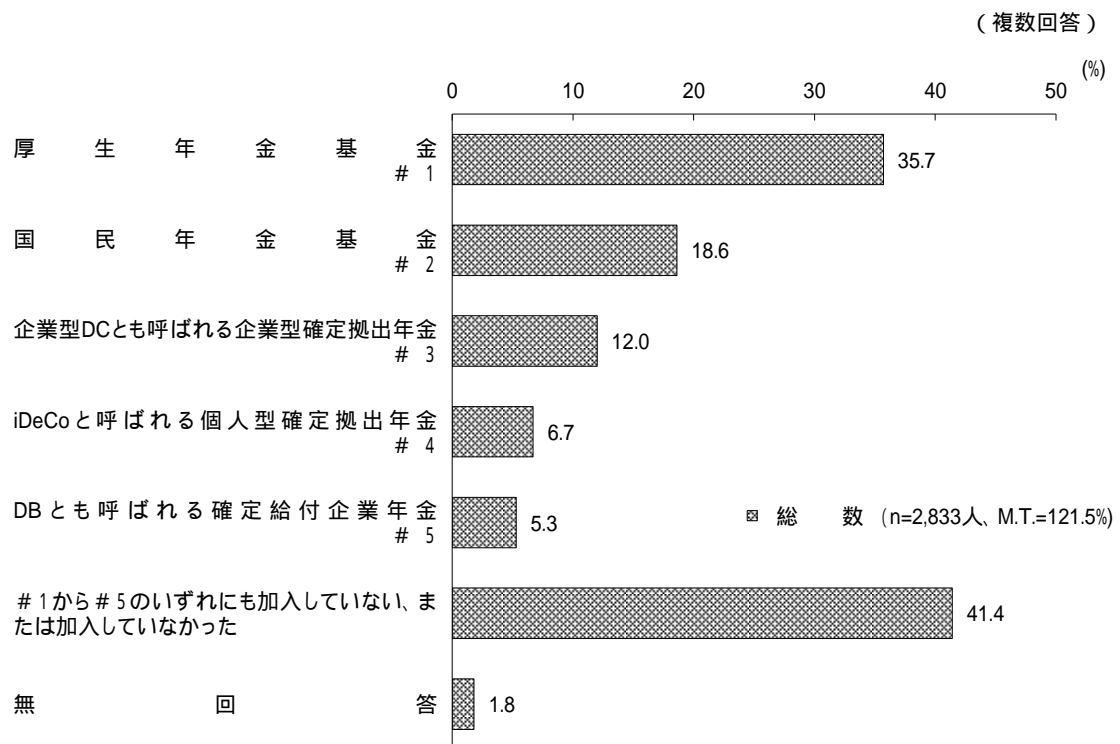
私的年金制度のうち知っている制度として、「DBとも呼ばれる確定給付企業年金」、「企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「厚生年金基金」、「iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金」、「国民年金基金」と答えた者に、複数回答

	該 当 者 数	国民年金基金の第1号被保険者などが加入できること	一人ひとりの多様なニーズにあわせ、老後に向けた資産形成を行うことができること	私的年金の受給開始時期は原則60歳以降であること	拠出した掛金について税制優遇を受けられること	企業型DC・iDeCoは、予め決めた額の掛金を拠出・運用し、その結果に基づいた額を受け取る制度であること	DB・厚生年金基金・国民年金基金は、将来受け取る額の計算方法が予め決まっていること	iDeCoは、原則でも加入できること	私的年金の受給方法は、一部を除き年金と一時金から選択できること	知っていることはない	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,227	45.2	39.7	36.0	29.2	23.3	21.0	20.4	16.9	13.4	2.5	247.6
〔都市規模〕												
大都市	644	44.1	42.4	37.0	34.0	28.4	22.0	23.6	17.2	14.6	1.9	265.2
東京都区部	139	42.4	47.5	36.7	45.3	37.4	23.0	25.2	20.1	15.1	2.9	295.7
政令指定都市	505	44.6	41.0	37.0	30.9	25.9	21.8	23.2	16.4	14.5	1.6	256.8
中都市	926	44.1	41.5	35.4	29.3	23.1	18.7	20.1	17.2	13.0	2.3	244.5
小都市	486	48.4	35.8	38.1	24.7	18.3	22.8	18.5	16.7	13.0	2.9	239.1
町村	171	46.8	31.0	29.8	24.0	19.3	24.0	15.2	14.6	12.3	5.3	222.2
〔性〕												
男性	1,031	40.5	43.3	37.1	34.0	27.3	21.0	22.8	19.5	13.0	1.9	260.4
女性	1,196	49.2	36.6	35.0	25.1	19.9	21.0	18.3	14.6	13.7	3.0	236.5
〔年齢〕												
18～29歳	199	27.1	43.2	34.2	27.6	20.6	12.1	25.1	9.0	20.1	1.5	220.6
30～39歳	252	32.1	50.8	41.7	40.1	39.7	14.7	38.1	15.5	11.9	3.2	287.7
40～49歳	335	42.4	47.8	33.7	40.0	31.3	14.0	30.7	14.9	13.7	1.5	270.1
50～59歳	428	48.4	42.8	37.1	36.4	29.0	20.1	22.4	19.6	12.9	2.6	271.3
60～69歳	438	50.7	36.3	38.8	24.4	18.3	24.2	13.7	21.5	11.6	1.8	241.3
70歳以上	575	52.3	29.2	32.5	17.0	12.0	29.0	8.5	15.8	13.2	3.7	213.4
〔性・年齢〕												
(男性)												
18～29歳	85	22.4	48.2	32.9	40.0	22.4	9.4	32.9	10.6	21.2	2.4	242.4
30～39歳	122	26.2	54.9	41.0	41.8	40.2	16.4	43.4	18.0	11.5	3.3	296.7
40～49歳	152	42.8	49.3	38.2	45.4	36.8	14.5	30.9	20.4	11.8	1.3	291.4
50～59歳	190	42.1	43.7	37.4	40.5	34.2	20.0	23.7	21.6	15.8	0.5	279.5
60～69歳	207	42.5	39.1	37.7	30.9	22.2	26.1	16.4	24.2	11.6	2.4	253.1
70歳以上	275	48.7	36.0	35.6	20.4	16.7	26.9	10.2	17.5	10.9	2.2	225.1
(女性)												
18～29歳	114	30.7	39.5	35.1	18.4	19.3	14.0	19.3	7.9	19.3	0.9	204.4
30～39歳	130	37.7	46.9	42.3	38.5	39.2	13.1	33.1	13.1	12.3	3.1	279.2
40～49歳	183	42.1	46.4	30.1	35.5	26.8	13.7	30.6	10.4	15.3	1.6	252.5
50～59歳	238	53.4	42.0	37.0	33.2	24.8	20.2	21.4	18.1	10.5	4.2	264.7
60～69歳	231	58.0	33.8	39.8	18.6	14.7	22.5	11.3	19.0	11.7	1.3	230.7
70歳以上	300	55.7	23.0	29.7	14.0	7.7	31.0	7.0	14.3	15.3	5.0	202.7

(2) 加入している、またはしていた私的年金

問18. 現在、あなたは次の私的年金のいずれかに加入していますか。また、現在60歳以上で国民年金・厚生年金の被保険者でない方については、以前私的年金のいずれかに加入していましたか。(〇はいくつでも)

	(上位2項目)
	令和5年11月
・厚生年金基金	35.7%
・国民年金基金	18.6%
・いずれにも加入していない、または加入していなかった	41.4%



ア 私的年金に加入している、またはしていた理由

(問18で「DBとも呼ばれる確定給付企業年金」、「企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「厚生年金基金」、「iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金」、「国民年金基金」と答えた者に)
 問19. 私的年金に加入している、または加入していた理由は何ですか。(〇はいくつでも)

(上位3項目)
 令和5年11月

- ・勤めている会社でDB・企業型DC・厚生年金基金を実施していたから 57.5%
- ・ゆとりある老後生活を送りたいから 33.6%
- ・税制優遇を受けられるから 16.5%

(加入している、またはしていた私的年金として、「DBとも呼ばれる確定給付企業年金」、「企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「厚生年金基金」、「iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金」、「国民年金基金」と答えた者に、複数回答)

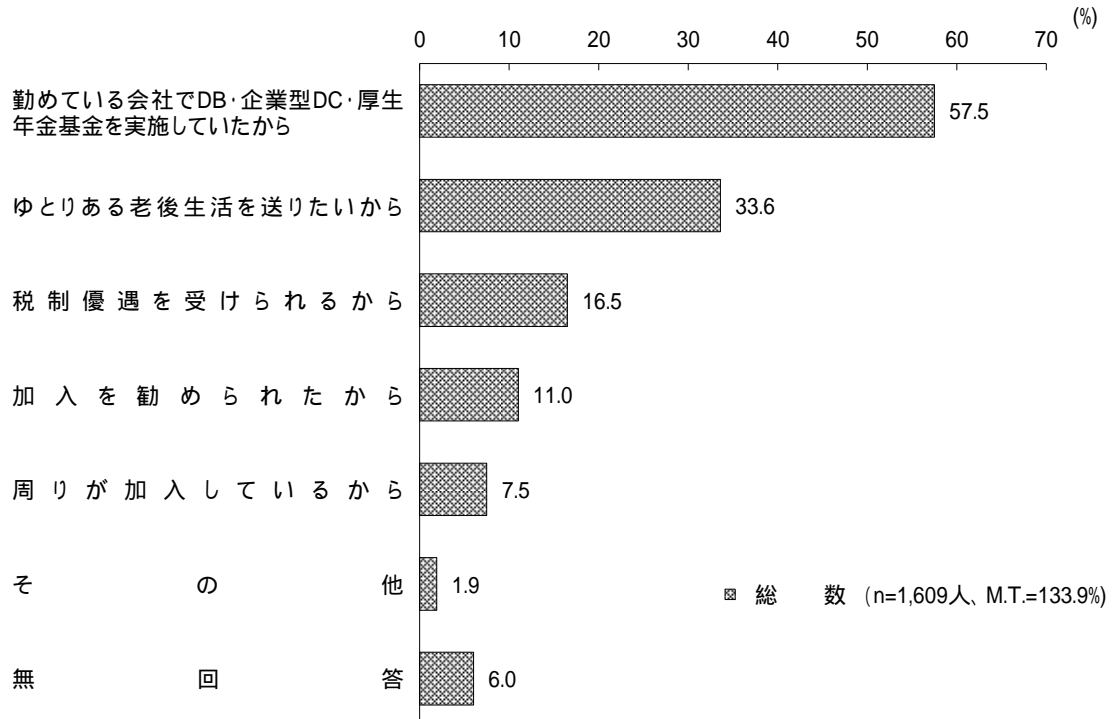


表 19 私的年金に加入している、またはしていた理由

（加入している、またはしていた私的年金として、「DBとも呼ばれる確定給付企業年金」、「企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「厚生年金基金」、「iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金」、「国民年金基金」と答えた者に、複数回答）

	該 当 者 数	い か ら 厚 い 生 活 を 送 り た い	か ゆ と り あ る 老 後 生 活 を 送 り た い	税 制 優 遇 を 受 け ら れ る か ら	加 入 を 勤 め ら れ た か ら	周 り が 加 入 し て い る か ら	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.) %
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕 大 都 市	1,609	57.5	33.6	16.5	11.0	7.5	1.9	6.0	133.9
東 京 都 区 部	452	59.1	31.6	18.1	10.6	6.6	2.0	4.9	133.0
政 令 指 定 都 市	100	62.0	30.0	22.0	13.0	6.0	2.0	4.0	139.0
中 都 市	352	58.2	32.1	17.0	9.9	6.8	2.0	5.1	131.3
小 都 市	669	57.1	33.5	15.8	11.2	7.3	2.7	6.0	133.6
町 村	361	56.0	35.7	16.1	11.1	7.8	1.1	5.8	133.5
〔性〕	127	58.3	35.4	15.0	11.0	10.2	-	10.2	140.2
男 性	806	61.4	34.0	18.7	9.4	6.8	1.4	4.8	136.6
女 性	803	53.5	33.3	14.2	12.6	8.1	2.5	7.1	131.3
〔年 齢〕									
18 ~ 29 歳	125	53.6	28.0	13.6	12.0	13.6	2.4	2.4	125.6
30 ~ 39 歳	206	56.8	28.2	25.2	13.6	13.6	1.5	4.4	143.2
40 ~ 49 歳	244	54.1	36.9	28.7	9.4	3.7	2.5	5.3	140.6
50 ~ 59 歳	293	60.8	33.8	18.4	11.3	5.8	2.7	4.1	136.9
60 ~ 69 歳	312	64.4	30.1	11.5	9.0	6.7	1.3	2.9	126.0
70 歳 以 上	429	53.6	38.5	8.4	11.7	6.5	1.6	11.7	131.9
〔性・年 齢〕									
(男 性)									
18 ~ 29 歳	49	55.1	34.7	16.3	8.2	10.2	-	2.0	126.5
30 ~ 39 歳	102	58.8	30.4	25.5	12.7	11.8	-	2.0	141.2
40 ~ 49 歳	119	63.0	34.5	31.9	5.0	2.5	1.7	5.0	143.7
50 ~ 59 歳	149	62.4	32.9	20.8	12.8	5.4	3.4	3.4	140.9
60 ~ 69 歳	170	65.9	31.2	13.5	4.7	6.5	1.2	2.4	125.3
70 歳 以 上	217	59.0	38.2	11.5	12.0	7.4	0.9	9.7	138.7
(女 性)									
18 ~ 29 歳	76	52.6	23.7	11.8	14.5	15.8	3.9	2.6	125.0
30 ~ 39 歳	104	54.8	26.0	25.0	14.4	15.4	2.9	6.7	145.2
40 ~ 49 歳	125	45.6	39.2	25.6	13.6	4.8	3.2	5.6	137.6
50 ~ 59 歳	144	59.0	34.7	16.0	9.7	6.3	2.1	4.9	132.6
60 ~ 69 歳	142	62.7	28.9	9.2	14.1	7.0	1.4	3.5	126.8
70 歳 以 上	212	48.1	38.7	5.2	11.3	5.7	2.4	13.7	125.0

イ 私的年金で改善を希望する点

(問18で「DBとも呼ばれる確定給付企業年金」、「企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「厚生年金基金」、「iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金」、「国民年金基金」と答えた者に)
 問20. 私的年金で改善を希望する点は何ですか。(〇はいくつでも)

(上位2項目)	
令和5年11月	
・手続きをより簡単にしてほしい	36.2%
・公的年金・私的年金を併せて自分の年金情報を確認できるツールがほしい	31.0%
・特にない	19.5%

(加入している、またはしていた私的年金として、「DBとも呼ばれる確定給付企業年金」、「企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「厚生年金基金」、「iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金」、「国民年金基金」と答えた者に、複数回答)

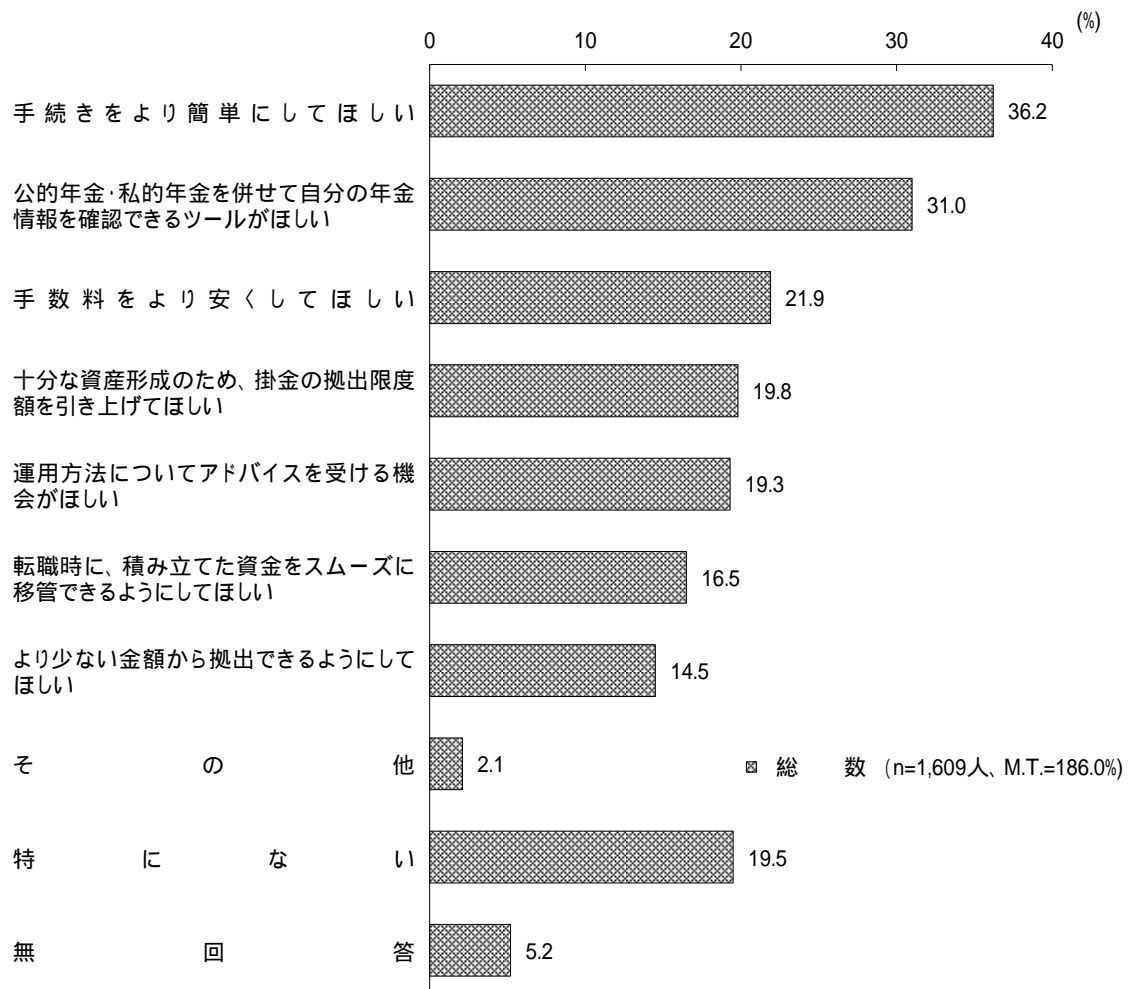


表 20 私的年金で改善を希望する点

（加入している、またはしていた私的年金として、「DBとも呼ばれる確定給付企業年金」、「企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「厚生年金基金」、「iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金」、「国民年金基金」と答えた者に、複数回答）

	該 当 者 数	手 続 き を よ り 簡 単 に し て ほ し い	公 的 年 金 の 情 報 を 併 せ て 自 ら の 私 的 年 金 を 併 せ て 確 認 で き る ツ ツ	手 数 料 を よ り 安 く し て ほ し い	十 分 な 資 産 形 成 の た め 、 掛 金 の 引 き 上 げ を ほ し い	受 取 る 機 会 が ほ し い	運 用 方 法 に つ い て ア ド バ イ ス を ほ し い	ム ジ ク に 移 管 で き る よ う に し て ほ し い	よ り 少 な い 金 額 か ら 拠 出 で き る	そ の 他	特 に な い	無 回 答	計 (M.T.) %
総数	1,609	36.2	31.0	21.9	19.8	19.3	16.5	14.5	2.1	19.5	5.2	186.0	
〔都市規模〕													
大都市	452	36.7	29.4	23.7	21.7	19.0	18.1	12.8	2.2	19.9	4.6	188.3	
東京都	100	37.0	30.0	29.0	18.0	21.0	21.0	13.0	4.0	17.0	5.0	195.0	
政令指定都市	352	36.6	29.3	22.2	22.7	18.5	17.3	12.8	1.7	20.7	4.5	186.4	
中核都市	669	37.5	31.7	23.8	18.2	20.0	17.5	13.9	2.7	19.6	5.2	190.1	
小都市	361	32.7	33.2	17.7	16.6	18.8	13.9	18.6	1.4	19.7	5.0	177.6	
町	127	37.0	26.8	18.1	29.9	17.3	13.4	12.6	0.8	16.5	7.9	180.3	
〔性〕													
男性	806	38.1	30.8	23.7	23.6	19.5	15.8	13.5	3.0	19.5	4.6	191.9	
女性	803	34.2	31.3	20.2	15.9	19.1	17.3	15.6	1.2	19.4	5.9	180.1	
〔年齢〕													
18～29歳	125	40.8	31.2	32.8	17.6	26.4	27.2	17.6	3.2	16.8	2.4	216.0	
30～39歳	206	45.6	39.3	34.0	24.3	27.7	29.1	13.1	1.5	7.3	3.4	225.2	
40～49歳	244	31.6	27.9	30.7	24.6	24.2	19.7	14.8	3.7	14.3	4.9	196.3	
50～59歳	293	44.0	34.1	28.0	24.2	26.3	19.5	18.4	2.4	10.2	2.4	209.6	
60～69歳	312	37.2	28.5	13.8	17.9	16.0	10.6	15.1	2.2	25.3	2.2	168.9	
70歳以上	429	26.8	28.4	9.8	13.8	7.9	7.9	11.2	0.9	31.0	11.2	149.0	
〔性・年齢〕													
（男性）													
18～29歳	49	46.9	28.6	40.8	24.5	24.5	32.7	12.2	6.1	12.2	-	228.6	
30～39歳	102	46.1	33.3	36.3	32.4	24.5	19.6	12.7	2.0	8.8	2.0	217.6	
40～49歳	119	35.3	25.2	32.8	29.4	22.7	20.2	12.6	5.0	10.9	5.0	199.2	
50～59歳	149	40.9	33.6	28.2	27.5	27.5	20.1	17.4	4.0	13.4	3.4	216.1	
60～69歳	170	40.6	27.6	17.1	20.0	16.5	8.2	13.5	2.9	24.7	1.8	172.9	
70歳以上	217	30.0	33.6	11.1	16.1	11.1	10.6	12.0	0.9	30.9	9.7	165.9	
（女性）													
18～29歳	76	36.8	32.9	27.6	13.2	27.6	23.7	21.1	1.3	19.7	3.9	207.9	
30～39歳	104	45.2	45.2	31.7	16.3	30.8	38.5	13.5	1.0	5.8	4.8	232.7	
40～49歳	125	28.0	30.4	28.8	20.0	25.6	19.2	16.8	2.4	17.6	4.8	193.6	
50～59歳	144	47.2	34.7	27.8	20.8	25.0	18.8	19.4	0.7	6.9	1.4	202.8	
60～69歳	142	33.1	29.6	9.9	15.5	15.5	13.4	16.9	1.4	26.1	2.8	164.1	
70歳以上	212	23.6	23.1	8.5	11.3	4.7	5.2	10.4	0.9	31.1	12.7	131.6	

ウ 私的年金に加入していない、またはしていなかった理由

(問18で「いずれにも加入していない、または加入していなかった」と答えた者に)
 問21. 私的年金に加入していない理由は何ですか。また、現在60歳以上で国民年金・厚生年金の被保険者でない方など、私的年金の加入要件を満たさない人については、これまで加入していなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

(上位2項目)
 令和5年11月

- ・私的年金制度についてよく知らないから 48.0%
- ・私的年金に拠出する余裕がないから 27.9%
- ・特にない 16.4%

加入している、またはしていた私的年金として、「DBとも呼ばれる確定給付企業年金」、「企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「厚生年金基金」、「iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金」、「国民年金基金」のいずれにも加入していない、または加入していなかった」と答えた者に、複数回答

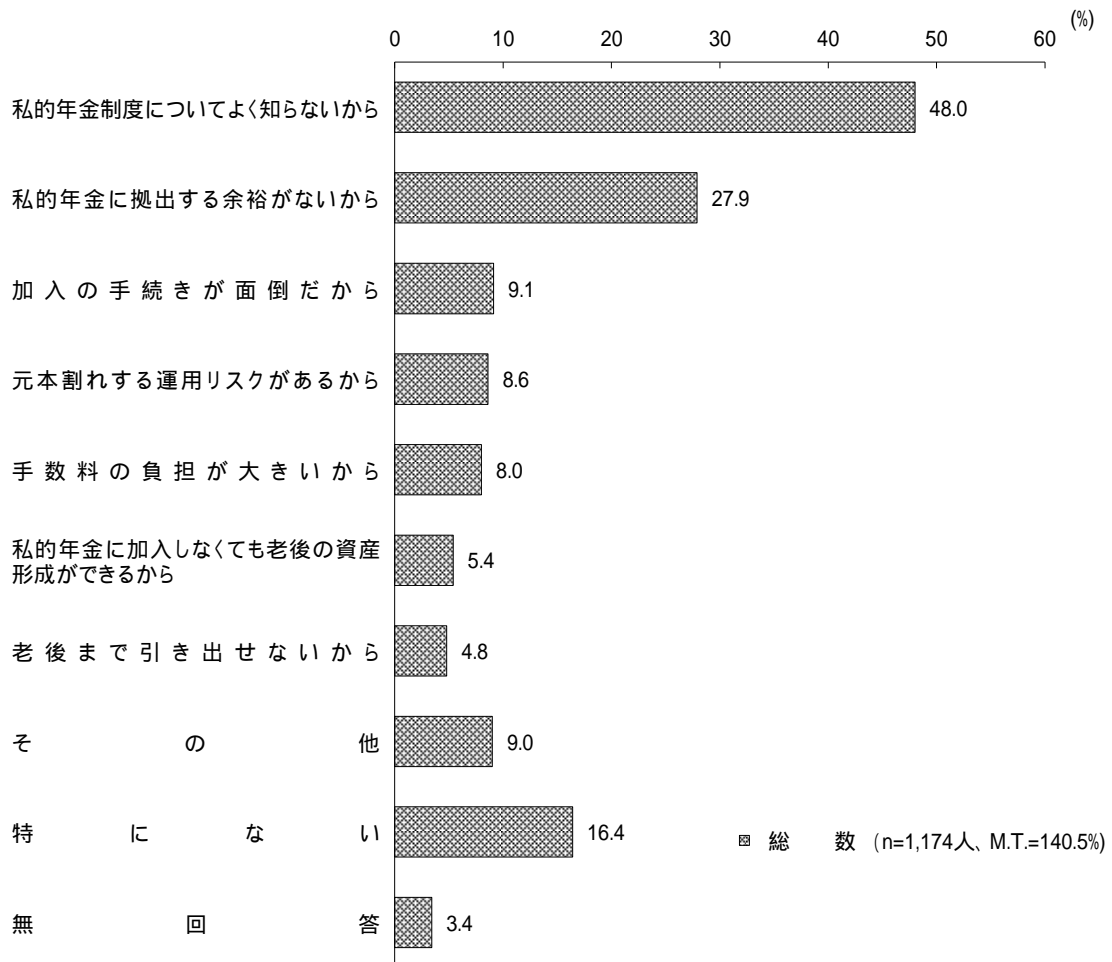


表 21 私的年金に加入していない、またはしていなかった理由

〔加入している、またはしていた私的年金として、「DBとも呼ばれる確定給付企業年金」、「企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「厚生年金基金」、「iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金」、「国民年金基金」のいずれにも加入していない、または加入していなかった」と答えた者に、複数回答〕

	該 当 者 数	な 私 的 年 金 制 度 に つ い て よ く 知 ら な い	か 私 的 年 金 に 抛 出 す る 余 裕 が な い	加 入 の 手 続 き が 面 倒 だ か ら	か 元 本 割 れ す る 運 用 リ ス ク が あ る	手 数 料 の 負 担 が 大 き い か ら	の 私 的 年 金 に 加 入 し な く て も 老 後 の 資 産 形 成 が で き る か ら	老 後 ま で 引 き 出 せ な い か ら	そ の 他	特 に な い	無 回 答	計 (M.T.) %
総 〔都市規模〕 大 都 市	1,174	48.0	27.9	9.1	8.6	8.0	5.4	4.8	9.0	16.4	3.4	140.5
東 京 都 区 部	334	47.9	26.6	11.1	9.3	8.7	5.7	6.3	9.6	15.3	3.3	143.7
政 令 指 定 都 市	69	43.5	18.8	14.5	11.6	4.3	8.7	7.2	15.9	15.9	2.9	143.5
中 都 市	265	49.1	28.7	10.2	8.7	9.8	4.9	6.0	7.9	15.1	3.4	143.8
小 都 市	491	48.1	28.3	8.6	9.8	7.7	4.3	5.1	9.2	16.7	2.9	140.5
町 都 市	247	48.2	27.5	9.7	6.1	8.9	6.5	3.2	6.1	17.4	4.0	137.7
〔性〕 男 性	102	47.1	30.4	3.9	6.9	4.9	6.9	2.0	13.7	15.7	4.9	136.3
女 性	507	45.6	27.4	9.5	9.3	9.7	5.7	5.3	9.9	18.3	3.7	144.4
〔年 齢〕 18 ~ 29 歳	667	49.8	28.2	8.8	8.1	6.7	5.1	4.3	8.4	14.8	3.1	137.5
30 ~ 39 歳	152	44.1	13.2	11.8	5.3	2.0	1.3	6.6	19.1	22.4	2.0	127.6
40 ~ 49 歳	101	50.5	23.8	11.9	10.9	7.9	4.0	10.9	8.9	12.9	2.0	143.6
50 ~ 59 歳	156	48.1	31.4	20.5	17.3	12.8	0.6	8.3	5.1	15.4	3.8	163.5
60 ~ 69 歳	200	50.0	30.0	10.5	12.5	8.0	5.0	4.5	9.0	13.0	2.0	144.5
70 歳 以 上	226	50.9	29.6	4.0	8.8	11.1	8.8	2.7	10.2	13.7	2.7	142.5
〔性・年 齢〕 (男 性)	339	45.7	31.6	4.4	2.9	6.5	7.7	2.1	5.6	18.9	5.6	131.0
18 ~ 29 歳	75	42.7	12.0	9.3	4.0	1.3	-	4.0	20.0	24.0	2.7	120.0
30 ~ 39 歳	43	37.2	20.9	11.6	16.3	9.3	7.0	14.0	14.0	16.3	4.7	151.2
40 ~ 49 歳	71	39.4	35.2	23.9	22.5	16.9	-	12.7	5.6	21.1	4.2	181.7
50 ~ 59 歳	72	44.4	27.8	9.7	9.7	8.3	8.3	5.6	9.7	19.4	-	143.1
60 ~ 69 歳	89	58.4	28.1	5.6	11.2	18.0	6.7	2.2	7.9	12.4	3.4	153.9
70 歳 以 上	157	45.2	32.5	4.5	2.5	6.4	8.9	1.9	7.0	17.8	5.7	132.5
(女 性)												
18 ~ 29 歳	77	45.5	14.3	14.3	6.5	2.6	2.6	9.1	18.2	20.8	1.3	135.1
30 ~ 39 歳	58	60.3	25.9	12.1	6.9	6.9	1.7	8.6	5.2	10.3	-	137.9
40 ~ 49 歳	85	55.3	28.2	17.6	12.9	9.4	1.2	4.7	4.7	10.6	3.5	148.2
50 ~ 59 歳	128	53.1	31.3	10.9	14.1	7.8	3.1	3.9	8.6	9.4	3.1	145.3
60 ~ 69 歳	137	46.0	30.7	2.9	7.3	6.6	10.2	2.9	11.7	14.6	2.2	135.0
70 歳 以 上	182	46.2	30.8	4.4	3.3	6.6	6.6	2.2	4.4	19.8	5.5	129.7

エ 加入したいと思う私的年金制度の特徴

(問18で「いずれにも加入していない、または加入していなかった」と答えた者に)
 問22. 私的年金制度がどのような制度であれば加入したいと思いますか。(〇はいくつでも)

(上位6項目)
 令和5年11月

・制度がわかりやすい	42.2%
・手続きが簡単	37.5%
・少額の掛金から始められる	36.9%
・手数料負担が小さい	25.7%
・運用リスクが小さい	25.6%
・十分な資産形成ができるほど掛金を拠出できる	23.3%
・加入したいと思わない	18.1%

(加入している、またはしていた私的年金として、「DBとも呼ばれる確定給付企業年金」、「企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「厚生年金基金」、「iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金」、「国民年金基金」のいずれにも加入していない、または加入していなかった」と答えた者に、複数回答)

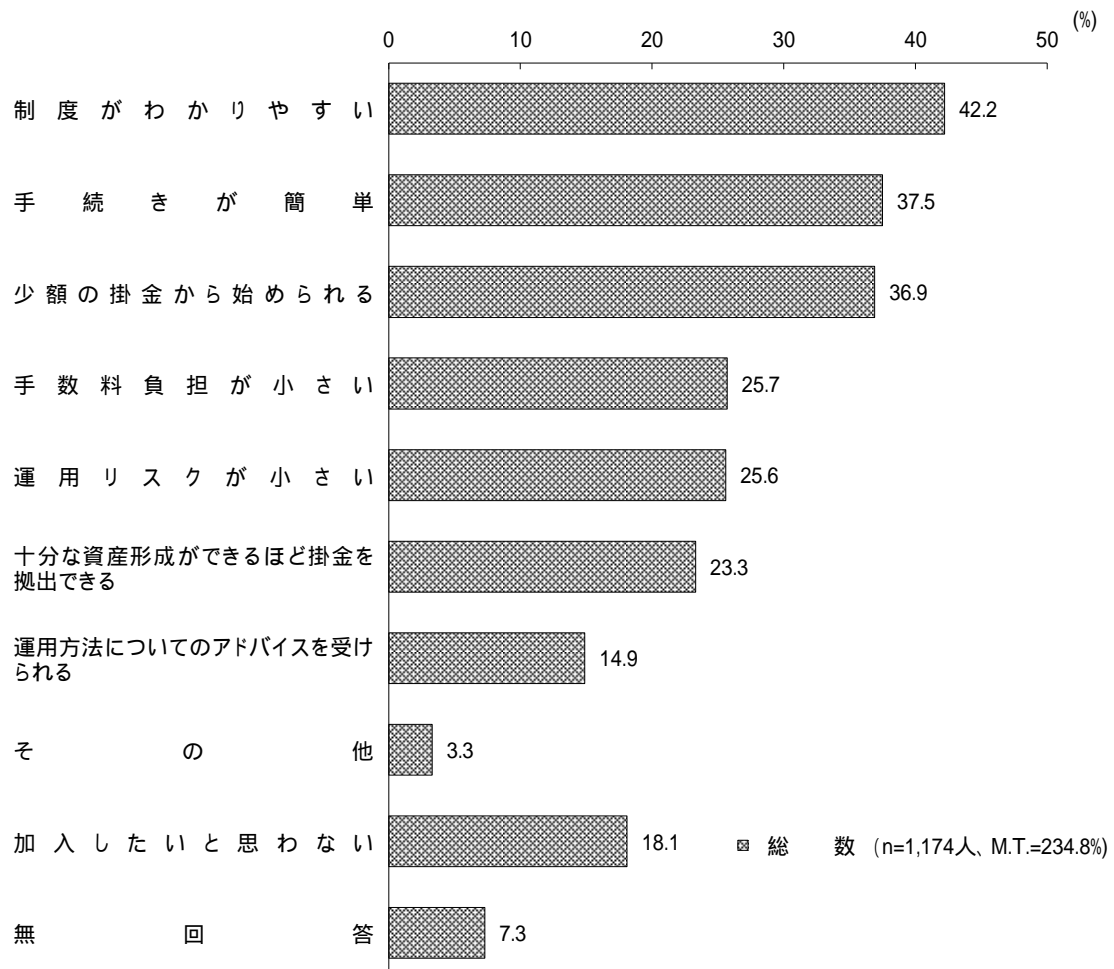


表 22 加入したいと思う私的年金制度の特徴

（加入している、またはしていた私的年金として、「DBとも呼ばれる確定給付企業年金」、「企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「厚生年金基金」、「iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金」、「国民年金基金」のいずれにも加入していない、または加入していなかった」と答えた者に、複数回答）

	該 当 者 数	制 度 が わ か り や す い	手 続 き が 簡 単	少 額 の 掛 金 か ら 始 め ら れ る	手 数 料 負 担 が 小 さ い	運 用 リ ス ク が 小 さ い	掛 金 を 拠 出 で き る ほ ど	運 用 方 法 に つ い て の ア ド バ イ ス を 受 け ら れ る	そ の 他	加 入 し た い と 思 わ な い	無 回 答	計 (M.T.)
	人 数	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,174	42.2	37.5	36.9	25.7	25.6	23.3	14.9	3.3	18.1	7.3	234.8
〔都市規模〕												
大都市	334	45.2	38.9	37.7	26.0	29.6	24.0	15.3	4.5	15.3	6.3	242.8
東京都	69	37.7	44.9	29.0	31.9	44.9	29.0	15.9	11.6	14.5	2.9	262.3
政令指定都市	265	47.2	37.4	40.0	24.5	25.7	22.6	15.1	2.6	15.5	7.2	237.7
中都市	491	42.2	37.3	36.0	26.7	25.7	22.4	14.5	3.5	19.3	6.3	233.8
小都市	247	38.9	38.5	37.7	24.7	23.9	24.7	15.4	2.0	20.2	8.5	234.4
町	102	40.2	31.4	36.3	22.5	15.7	21.6	14.7	2.0	16.7	12.7	213.7
〔性〕												
男性	507	37.7	34.1	32.5	25.0	26.0	22.9	12.0	4.5	20.5	8.5	223.9
女性	667	45.6	40.0	40.2	26.2	25.2	23.5	17.1	2.4	16.3	6.4	243.0
〔年齢〕												
18～29歳	152	60.5	53.3	32.9	35.5	32.2	32.2	14.5	5.3	11.2	2.6	280.3
30～39歳	101	48.5	39.6	33.7	30.7	39.6	41.6	20.8	5.0	7.9	5.0	272.3
40～49歳	156	50.6	47.4	42.9	32.7	37.2	39.1	17.9	4.5	9.0	3.8	285.3
50～59歳	200	41.0	39.5	39.5	30.0	30.0	21.5	17.5	2.0	13.0	7.5	241.5
60～69歳	226	42.0	32.7	36.7	23.5	20.4	15.9	17.7	3.1	19.9	4.0	215.9
70歳以上	339	28.9	27.1	35.4	15.6	13.9	12.4	8.6	2.4	30.4	13.9	188.5
〔性・年齢〕												
(男性)												
18～29歳	75	50.7	48.0	29.3	29.3	28.0	40.0	13.3	5.3	12.0	4.0	260.0
30～39歳	43	34.9	32.6	23.3	30.2	39.5	34.9	9.3	7.0	14.0	9.3	234.9
40～49歳	71	52.1	46.5	40.8	35.2	40.8	35.2	16.9	5.6	9.9	5.6	288.7
50～59歳	72	38.9	43.1	34.7	25.0	30.6	18.1	18.1	2.8	18.1	5.6	234.7
60～69歳	89	34.8	25.8	33.7	24.7	23.6	16.9	13.5	3.4	25.8	5.6	207.9
70歳以上	157	26.8	22.9	31.2	17.2	14.0	11.5	6.4	4.5	29.3	14.6	178.3
(女性)												
18～29歳	77	70.1	58.4	36.4	41.6	36.4	24.7	15.6	5.2	10.4	1.3	300.0
30～39歳	58	58.6	44.8	41.4	31.0	39.7	46.6	29.3	3.4	3.4	1.7	300.0
40～49歳	85	49.4	48.2	44.7	30.6	34.1	42.4	18.8	3.5	8.2	2.4	282.4
50～59歳	128	42.2	37.5	42.2	32.8	29.7	23.4	17.2	1.6	10.2	8.6	245.3
60～69歳	137	46.7	37.2	38.7	22.6	18.2	15.3	20.4	2.9	16.1	2.9	221.2
70歳以上	182	30.8	30.8	39.0	14.3	13.7	13.2	10.4	0.5	31.3	13.2	197.3

(3) 私的年金制度について詳しく知りたいこと

問23. あなたが、私的年金制度について、詳しく知りたいと思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

(上位2項目)
令和5年11月

・加入のメリット	48.9%
・将来の受給可能見込額	41.4%
・特にない	21.4%

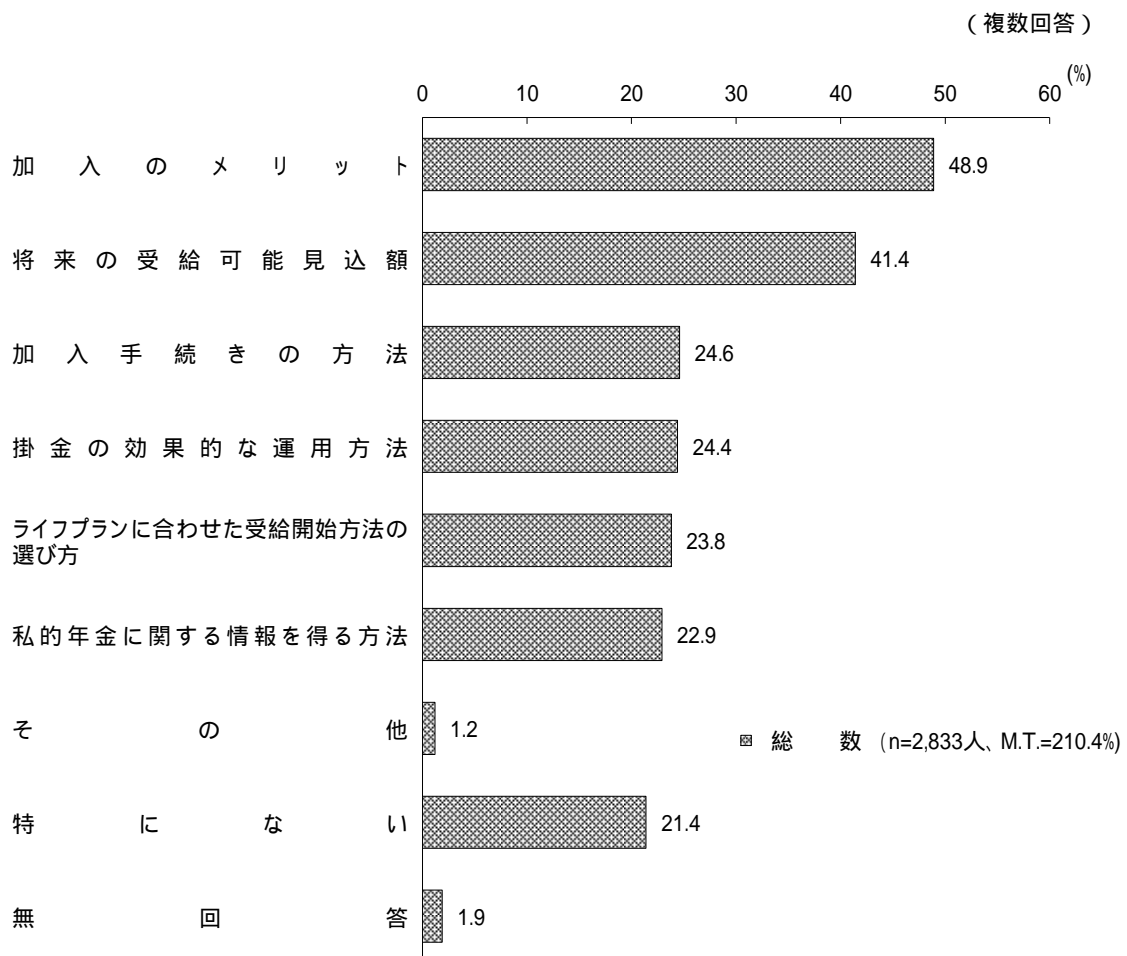


表 23 私的年金制度について詳しく知りたいこと

(複数回答)

	該 当 者 数	加 入 の メ リ ッ ト	将 来 の 受 給 可 能 見 込 額	加 入 手 続 き の 方 法	掛 金 の 効 果 的 な 運 用 方 法	受 給 開 始 方 法 の 選 び 方	私 的 年 金 に 関 する 情 報 を 得 る 方 法	そ の 他	特 に な い	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,833	48.9	41.4	24.6	24.4	23.8	22.9	1.2	21.4	1.9	210.4
〔都市規模〕											
大都市	799	48.1	42.4	27.4	27.2	26.2	23.2	0.8	19.3	2.3	216.6
東京都区	173	50.3	42.8	32.9	26.6	30.1	25.4	-	20.8	1.2	230.1
政令指定都市	626	47.4	42.3	25.9	27.3	25.1	22.5	1.0	18.8	2.6	212.9
中都市	1,180	48.1	41.4	25.0	23.7	23.6	23.1	1.6	22.7	1.3	210.6
小都市	621	51.5	40.3	21.6	23.3	21.4	22.5	1.1	21.3	2.6	205.6
町村	233	48.5	40.8	20.6	21.5	22.3	21.9	0.9	21.9	2.6	200.9
〔性別〕											
男性	1,336	48.0	40.0	22.2	24.3	21.9	21.6	1.3	23.9	1.3	204.4
女性	1,497	49.7	42.7	26.7	24.6	25.5	24.0	1.1	19.1	2.5	215.8
〔年齢〕											
18～29歳	279	65.9	43.7	36.2	33.0	28.7	18.6	0.7	10.8	-	237.6
30～39歳	309	54.4	56.0	27.2	41.7	39.2	20.4	1.3	8.4	0.6	249.2
40～49歳	400	56.3	50.5	27.0	33.8	35.0	22.3	1.3	9.5	0.8	236.3
50～59歳	498	55.2	50.4	27.1	29.3	28.7	24.7	1.4	13.5	0.6	230.9
60～69歳	540	47.4	35.9	22.8	18.5	19.8	26.7	0.7	24.6	1.1	197.6
70歳以上	807	34.3	28.6	18.0	11.2	10.2	21.9	1.5	38.5	5.1	169.3
〔性別・年齢〕											
(男性)											
18～29歳	124	61.3	35.5	29.0	30.6	21.0	21.0	0.8	15.3	-	214.5
30～39歳	146	52.1	52.7	21.2	34.9	32.9	12.3	2.1	12.3	0.7	221.2
40～49歳	190	54.7	50.5	25.3	33.7	32.6	20.0	0.5	12.6	0.5	230.5
50～59歳	225	54.2	46.7	24.9	28.4	25.3	23.6	1.8	17.8	0.4	223.1
60～69歳	261	45.2	33.0	21.1	22.2	21.8	25.7	0.8	28.7	1.1	199.6
70歳以上	390	37.2	32.3	18.2	12.6	10.8	22.1	1.8	36.7	3.1	174.6
(女性)											
18～29歳	155	69.7	50.3	41.9	34.8	34.8	16.8	0.6	7.1	-	256.1
30～39歳	163	56.4	58.9	32.5	47.9	44.8	27.6	0.6	4.9	0.6	274.2
40～49歳	210	57.6	50.5	28.6	33.8	37.1	24.3	1.9	6.7	1.0	241.4
50～59歳	273	56.0	53.5	28.9	30.0	31.5	25.6	1.1	9.9	0.7	237.4
60～69歳	279	49.5	38.7	24.4	15.1	17.9	27.6	0.7	20.8	1.1	195.7
70歳以上	417	31.7	25.2	17.7	9.8	9.6	21.8	1.2	40.3	7.0	164.3

(4) 私的年金制度について参考にしたい情報源

問24. あなたは、私的年金制度について、どこからの情報を参考にしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

(上位4項目)
令和5年11月

- ・新聞・ニュースサイトの記事や雑誌 38.1%
- ・テレビやラジオで放送されている情報 37.5%
- ・厚生労働省の広報やセミナー 35.1%
- ・職場から提供される福利厚生に関する情報やセミナー 27.5%

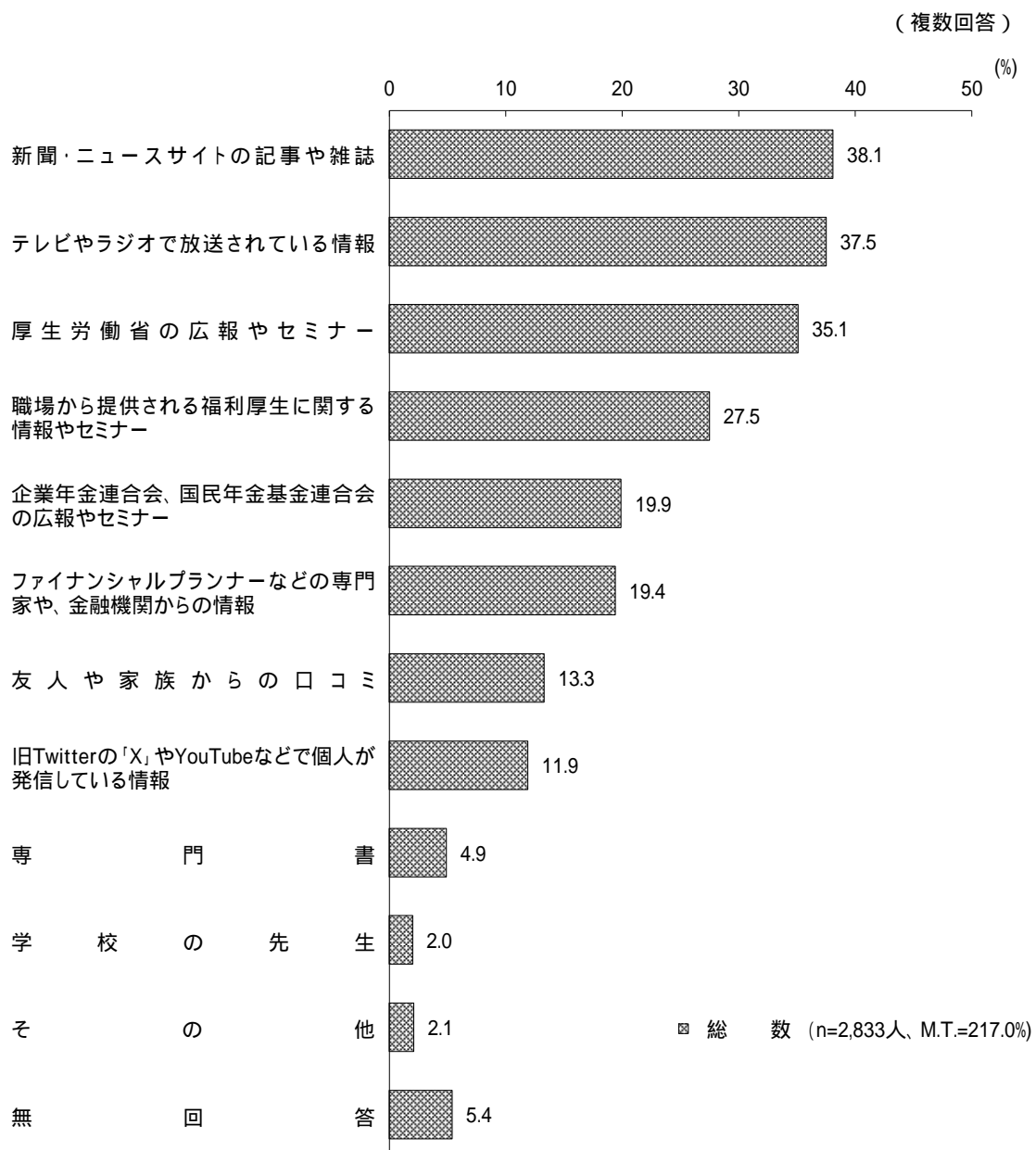


表 24 私的年金制度について参考にしたい情報源

(複数回答)

	該 当 者 数	新聞・ニ ュースサ イトの記 事	テレビや ラジオで 放送され ている情 報	厚生労働 省の広報 やセミナー	職場から 提供され る福利厚 生	企業年金 連合会、 国民年金 基金	ファイナ ンシャル プランナ ーなどの 専門家や 金融機関 からの情 報	友人や家 族からの 口コミ	YouTube などで個 人が発信 している 情報	Twitter の「X- や	専門書	学校の 先生	その他	無 回 答	計 (M.T.) %
総数	2,833	38.1	37.5	35.1	27.5	19.9	19.4	13.3	11.9	4.9	2.0	2.1	5.4	217.0	
〔都市規模〕															
大都市	799	38.2	36.5	35.7	26.8	19.1	22.8	13.0	15.6	5.8	1.4	1.8	4.6	221.3	
東京都	173	37.6	31.2	37.0	35.8	24.9	23.1	14.5	19.7	6.9	0.6	2.9	5.2	239.3	
政令指定都市	626	38.3	38.0	35.3	24.3	17.6	22.7	12.6	14.5	5.4	1.6	1.4	4.5	216.3	
中都市	1,180	38.7	37.4	34.6	26.3	20.4	18.6	13.8	10.5	5.0	2.1	2.7	5.4	215.6	
小都市	621	38.0	39.6	34.3	28.3	20.6	16.6	12.6	10.6	4.5	1.9	1.4	5.8	214.3	
町	233	34.8	36.1	37.8	33.9	18.0	18.9	14.2	9.0	2.1	3.9	1.7	6.9	217.2	
〔性別〕															
男性	1,336	37.5	35.1	34.2	30.7	19.2	17.6	10.6	12.7	5.4	1.4	2.0	5.3	211.8	
女性	1,497	38.6	39.7	35.9	24.6	20.6	21.0	15.8	11.1	4.4	2.5	2.1	5.5	221.8	
〔年齢〕															
18～29歳	279	31.2	34.1	41.2	31.9	19.4	24.7	18.3	30.5	7.9	9.0	1.4	1.1	250.5	
30～39歳	309	33.7	30.7	37.9	35.6	17.8	35.9	15.9	24.9	9.7	2.6	1.0	0.6	246.3	
40～49歳	400	39.3	37.8	35.3	31.5	17.8	28.3	12.0	16.5	7.8	1.0	1.8	2.0	230.8	
50～59歳	498	43.2	40.8	36.5	30.9	17.7	23.5	14.7	13.1	5.2	1.4	1.6	2.6	231.1	
60～69歳	540	38.5	38.1	37.2	29.3	23.0	15.9	9.1	5.6	3.3	0.9	1.7	3.7	206.3	
70歳以上	807	38.2	38.8	29.5	17.6	21.3	6.6	13.4	1.6	1.4	1.0	3.5	13.3	186.0	
〔性別・年齢〕															
(男性)															
18～29歳	124	29.8	29.8	35.5	29.0	13.7	23.4	16.1	33.9	8.9	7.3	2.4	2.4	232.3	
30～39歳	146	29.5	22.6	33.6	37.0	16.4	30.1	13.0	28.1	9.6	1.4	0.7	0.7	222.6	
40～49歳	190	39.5	35.3	30.5	34.2	14.7	25.8	8.4	17.9	8.4	1.6	2.6	2.1	221.1	
50～59歳	225	38.7	36.9	36.0	34.2	19.1	21.8	14.2	12.0	6.2	1.3	1.8	3.1	225.3	
60～69歳	261	39.1	36.8	36.8	34.1	21.8	15.3	5.7	7.3	3.8	-	1.1	4.6	206.5	
70歳以上	390	40.3	39.2	33.1	22.8	22.3	6.2	10.3	1.8	1.8	0.5	2.8	11.3	192.3	
(女性)															
18～29歳	155	32.3	37.4	45.8	34.2	23.9	25.8	20.0	27.7	7.1	10.3	0.6	-	265.2	
30～39歳	163	37.4	38.0	41.7	34.4	19.0	41.1	18.4	22.1	9.8	3.7	1.2	0.6	267.5	
40～49歳	210	39.0	40.0	39.5	29.0	20.5	30.5	15.2	15.2	7.1	0.5	1.0	1.9	239.5	
50～59歳	273	46.9	44.0	37.0	28.2	16.5	24.9	15.0	13.9	4.4	1.5	1.5	2.2	235.9	
60～69歳	279	38.0	39.4	37.6	24.7	24.0	16.5	12.2	3.9	2.9	1.8	2.2	2.9	206.1	
70歳以上	417	36.2	38.4	26.1	12.7	20.4	7.0	16.3	1.4	1.0	1.4	4.1	15.1	180.1	

生活設計と年金に関する世論調査

令和5年11月

(n=2,833)

老後の生活設計についておうかがいします

この下の問1からお答えください

問1. あなたは、何歳頃まで収入を伴う仕事をしたいと考えますか。既に退職し、今後働く予定のない方は、何歳頃に収入を伴う仕事を退職しましたか。

(は1つ)

- (7.8) 1 . 50 歳以下
- (14.8) 2 . 51 歳 ~ 60 歳
- (28.5) 3 . 61 歳 ~ 65 歳
- (21.5) 4 . 66 歳 ~ 70 歳
- (11.4) 5 . 71 歳 ~ 75 歳
- (6.1) 6 . 76 歳 ~ 80 歳
- (3.6) 7 . 81 歳以上
- (2.0) 8 . これまで働いておらず、
これから働く予定もない
- (3.1) 9 . 考えたことがない
- (1.1) 無回答

1、2、8、9と答えた方、
無回答は問4へ

問1で「3.61歳~65歳」、「4.66歳~70歳」、「5.71歳~75歳」、「6.76歳~80歳」、「7.81歳以上」と答えた方への質問

問2. その年齢まで働きたい理由は何ですか。既に退職した方は、退職した年齢まで働いた理由は何ですか。

(はいくつでも)

- (n=2,016)
- (75.2) 1 . 生活の糧を得るため
 - (28.7) 2 . 健康にいいから
 - (36.9) 3 . いきがい、社会参加のため
 - (14.6) 4 . 時間に余裕があるから
 - (8.8) 5 . 職場に頼まれたから
 - (10.6) 6 . 定年退職の年齢だから
 - (6.5) 7 . その他 (具体的に) _____
 - (1.9) 8 . 特に理由はない
 - (1.5) 無回答 (M.T.=185.0)

右の段の問3に進んでください

問1で「3.61歳~65歳」、「4.66歳~70歳」、「5.71歳~75歳」、「6.76歳~80歳」、「7.81歳以上」と答えた方への質問

問3. 61歳以降も収入を伴う仕事をする場合、どのような形態での就労を最も希望しますか。既に退職した方は、退職した年齢まで主にどのような形態で就労されましたか。

(は1つ)

(n=2,016)

- (34.9) 1 . 役員を含む、正規の職員・従業員
- (39.5) 2 . 期間従業員、契約社員、派遣社員を含む、非正規の職員・従業員
- (12.2) 3 . 自分で、または共同で事業を営んでいる
自営業主・自由業
- (4.0) 4 . 家族従業者・家族が営んでいる事業を手伝う
- (1.7) 5 . その他 (具体的に) _____
- (4.2) 6 . 考えたことがない
- (3.6) 無回答

ここからは全員の方がお答えください

問4. あなたは、老後の生活設計の中で、公的年金をどのように位置づけていますか。

(は1つ)

- (26.3) 1 . 全面的に公的年金に頼る
- (53.8) 2 . 公的年金を中心とし、これに個人年金や貯蓄などを組み合わせる
- (11.7) 3 . 公的年金にはなるべく頼らず、できるだけ個人年金や貯蓄などを中心に考える
- (1.6) 4 . 公的年金には全く頼らない
- (4.8) 5 . 考えたことがない
- (1.7) 無回答

次のページの問5に進んでください

問5. あなたは、老後に向け、公的年金以外の資産をどのように準備したいと考えますか。または、準備をしましたか。

(はいくつでも)

- (67.6) 1. 預貯金
- (32.9) 2. 退職金や企業年金
- (11.6) 3. 国民年金基金
- (8.9) 4. iDeCo と呼ばれる個人型確定拠出年金
- (20.9) 5. NISA と呼ばれる少額投資非課税制度
- (11.7) 6. NISA 以外の株式や債券、投資信託などの証券投資
- (14.5) 7. 民間保険会社などが販売する個人年金
- (2.9) 8. 不動産投資
- (2.0) 9. その他(具体的に) _____
- (12.5) 10. 老後に向けた資産形成はしない、またはしなかった
- (2.0) 無回答 (M.T.=187.5)

ここからは、公的年金制度への意識・ニーズについて
おうかがいします

問6. あなたは、ご自身が将来公的年金をいくら受け取れるのかについて考えたことがありますか。既に年金を受け取っている方は、これから年金をいくら受け取れるのかについて考えたことがありますか。

(はい1つ)

- (70.2) 1. 考えたことがある
- (27.2) 2. 考えたことがない
- (2.6) 無回答

問7. あなたは、どのようなときに年金額について考えましたか。年金額について考えたことがない場合は、どういうときであれば今後考えたいと思いますか。

(はいくつでも)

- (55.9) 1. テレビや新聞などのマスメディアで年金に関する内容に触れたとき
- (23.8) 2. ニュースサイトなどのWebメディアで年金に関する内容に触れたとき
- (9.7) 3. 旧 Twitter の「X」や YouTube などのソーシャルメディアで年金に関する内容に触れたとき
- (3.5) 4. 個人でライフプランを考えるためのセミナーや相談会に参加したとき
- (5.1) 5. 職場が開催しているセミナーや相談会などに参加したとき
- (4.4) 6. ファイナンシャルプランナーなどの専門家や、金融機関に相談したとき
- (20.9) 7. 退職したとき
- (28.3) 8. 老齢年金を受給できる年齢になったとき
- (19.3) 9. 就職したときや自身の今後の働き方を考えたとき
- (5.8) 10. その他(具体的に) _____
- (4.2) 11. 考えたいと思わない
- (2.4) 無回答 (M.T.=183.5)

全員の方が【資料1】を読んでから下の問8に
お答えください

【資料1】国民年金の加入者と厚生年金の加入者

日本国内に住む20歳以上60歳未満の方は、国民年金の加入者となります。会社員や国・地方公共団体の公務員・私立学校の教職員などは、厚生年金に加入すると同時に、国民年金の被保険者にもなります。厚生年金に加入していたことがある方は、老後に厚生年金を受け取ることができます。

問8. 厚生年金を受け取りながら会社などで働く場合、一定以上の収入があると、受け取る年金額が減ることとなります。あなたが厚生年金を受け取る年齢になったとき、どのように働きたいと思えますか。また、既に厚生年金を受け取っている方は、現在の就労状況に近いものはどれですか。

(はい1つ)

- (23.6) 1. 働かない
- (44.4) 2. 年金額が減らないように、就業時間を調整しながら会社などで働く
- (14.0) 3. 年金額が減るかどうかにかかわらず、会社などで働く
- (9.1) 4. 会社などで働かず、自営業主・自由業などとして働く
- (3.7) 5. 厚生年金の加入期間・加入予定がなく、受給する見込みがない
- (2.2) 6. その他(具体的に) _____
- (3.0) 無回答

問9. あなたは、公的年金制度について、どこからの情報を信頼していますか。

(はいくつでも)

- (43.1) 1. 厚生労働省や日本年金機構の広報やセミナー
- (19.8) 2. 都道府県や市区町村の広報やセミナー
- (15.3) 3. 職場から提供される福利厚生に関する情報やセミナー
- (9.5) 4. ファイナンシャルプランナーなどの専門家や、金融機関からの情報
- (7.9) 5. 旧 Twitter の「X」や YouTube などで個人が発信している情報
- (41.9) 6. テレビやラジオで放送されている情報
- (40.0) 7. 新聞・ニュースサイトの記事や雑誌
- (3.4) 8. 専門書
- (0.8) 9. 学校の先生
- (17.8) 10. 友人や家族からの口コミ
- (2.2) 11. その他(具体的に) _____
- (1.9) 無回答 (M.T.=203.5)

右のページの問10に進んでください

問10. あなたは、公的年金制度の内容について、多くの方に理解してもらうためには、政府によるどのような取組が必要だと思いますか。

(はいくつでも)

- (59.5) 1. テレビや新聞などのマスメディアを活用した広報
- (32.1) 2. ニュースサイトなどのWebメディアを活用した広報
- (13.2) 3. 旧Twitterの「^{ツイッター}X」などの文章投稿型のソーシャルメディアを活用した広報
- (19.6) 4. YouTubeなどの動画投稿型のソーシャルメディアを活用した広報
- (23.0) 5. セミナーや相談会など、年金について直接話が聞ける機会の増加
- (38.5) 6. 相談窓口の設置や専門家の紹介など、年金について個別に相談できる機会の増加
- (40.3) 7. 中学・高校における年金に関する授業の充実
- (24.8) 8. 大学・専門学校における年金に関する授業の充実
- (2.5) 9. その他(具体的に) _____
- (4.9) 10. 特にない
- (1.8) 無回答 (M.T.=260.3)

問11. あなたは、「老齢年金」の仕組みや役割などについて以下に記載する内容のうちどのようなことを知っていますか。

(はいくつでも)

- (82.0) 1. 学生を含めた20歳以上の国民は、国民年金に加入する義務がある
- (66.8) 2. 現役で働いている世代が、年金を受け取っている高齢者を扶養する制度である
- (62.5) 3. 保険料の納付状況に応じて年金額が変動する
- (42.3) 4. 物価や賃金の変動に応じて年金額が調整される
- (56.4) 5. 生涯にわたり年金を受給できる
- (73.0) 6. 本人の希望により60歳から75歳の間で受け取り始める時期を選択できる
- (8.4) 7. 「公的年金シミュレーター」という、働き方・暮らし方の変化に応じて将来受給可能な年金額を簡単に試算できるツールが活用できる
- (30.2) 8. 「ねんきんネット」という、年金記録や、将来受け取る年金の見込額などご自身の年金に関する情報をパソコンやスマートフォンから、手軽に確認できるサービスが活用できる
- (5.1) 9. いずれも知らない
- (1.4) 無回答 (M.T.=428.1)

全員の方が【資料2】を読んでから下の問12と問13にお答えください

【資料2】障害年金について

障害年金とは、公的年金の加入期間中の病気や怪我などによって日常生活や労働などが制限されるような障害の状態になった場合に、その生活の安定を図るために、一定の条件を満たした方に年金が支給される制度です。

問12. あなたは、障害を負ったときに受け取る公的年金である「障害年金」の仕組みを知っていますか。

(はいつ)

- (59.6) 1. 知っている
- (39.6) 2. 知らない
- (0.7) 無回答

問13. あなたが、以下に記載する「障害年金」の内容のうち詳しく知りたいと思うことは何ですか。

(はいくつでも)

- (67.1) 1. 障害の程度・保険料納付実績など障害年金を受給するために必要な要件
- (27.2) 2. 障害年金の額や計算方法、シミュレーションの仕方
- (26.0) 3. 配偶者や子どもがいる場合に障害年金の額に違いがあること
- (11.7) 4. 働き始める前に負った障害にかかる障害年金の支給要件
- (26.7) 5. 障害年金における税金や社会保険料の取扱い
- (31.6) 6. 障害年金を請求する方法
- (26.0) 7. 障害年金の相談窓口
- (19.9) 8. 特にない
- (1.5) 無回答 (M.T.=237.7)

次のページの【資料3】に進んでください

全員の方が【資料3】を読んでから下の問14と問15にお答えください

【資料3】遺族年金について

遺族年金とは、扶養親族のいる公的年金の加入者などが死亡した場合に、遺族の生活の安定を図るために、一定の条件を満たした遺族の方に年金が支給される制度です。

問14. あなたは、死亡したときに遺族が受け取る公的年金である「遺族年金」の仕組みがあることを知っていますか。

(は1つ)

- (77.3) 1 . 知っている
- (22.2) 2 . 知らない
- (0.6) 無回答

問15. あなたが、以下に記載する「遺族年金」の内容のうち詳しく知りたいと思うことは何ですか。

(はいくつでも)

- (63.6) 1 . 遺族の属性・保険料納付実績などの遺族年金を受給するために必要な要件
- (39.7) 2 . 遺族年金の額や計算方法、シミュレーションの仕方
- (30.3) 3 . 配偶者や子どもなどの遺族の属性や遺族の人数に応じて遺族年金の額に違いがあること
- (34.8) 4 . 遺族年金の支給年数は遺族の年齢に応じてどのように変わるのか
- (30.0) 5 . 遺族年金における税金や社会保険料の取扱い
- (39.6) 6 . 遺族年金を請求する方法
- (28.6) 7 . 遺族年金の相談窓口
- (16.4) 8 . 特にない
- (1.3) 無回答 (M.T.=284.3)

ここからは、私的年金制度への意識・ニーズについてお答えをお願いします

全員の方が【資料4】を読んでから下の問16以降にお答えください

【資料4】私的年金制度について

私的年金制度とは、以下の制度です。

【勤務先で加入する制度】

- ・DBとも呼ばれる「確定給付企業年金」
- ・企業型DCとも呼ばれる「企業型確定拠出年金」
- ・「厚生年金基金」

【個人で加入する制度】

- ・^{イデコ}iDeCoと呼ばれる「個人型確定拠出年金」
- ・「国民年金基金」

以下の設問では、民間保険会社が販売する年金型の保険商品や一般の投資信託は含まず、上記の制度のみを対象とします。

問16. あなたは、私的年金制度のうちどの制度の存在を知っていますか。

(はいくつでも)

- (14.2) 1 . DBとも呼ばれる確定給付企業年金
- (23.5) 2 . 企業型DCとも呼ばれる企業型確定拠出年金
- (53.2) 3 . 厚生年金基金
- (32.5) 4 . ^{イデコ}iDeCoと呼ばれる個人型確定拠出年金
- (56.1) 5 . 国民年金基金
- (19.4) 6 . 知っている制度はない
- (2.0) 無回答

(M.T.=200.9)

右のページの問18に進んでください

右のページの問17に進んでください

問 16 で「1.DB とも呼ばれる確定給付企業年金」、「2. 企業型 DC とも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「3. 厚生年金基金」、「4. iDeCo と呼ばれる個人型確定拠出年金」、「5. 国民年金基金」と答えた方への質問

問 17. 現在の私的年金制度の仕組みや役割について、どのようなことを知っていますか。
(はいくつでも)

- (n=2,227)
- (39.7) 1. 一人ひとりの多様なニーズにあわせ、老後に向けた資産形成を行うことができる制度であること
 - (29.2) 2. 拠出した掛金について税制優遇を受けられること
 - (20.4) 3. iDeCo は、公的年金の加入者であれば、原則誰でも加入できること
 - (45.2) 4. 国民年金基金は、自営業主・自由業などの国民年金の第1号被保険者などが加入できること
 - (23.3) 5. 企業型 DC・iDeCo は、予め決めた額の掛金を拠出・運用し、その結果に基づいた額を受け取る制度であること
 - (21.0) 6. DB・厚生年金基金・国民年金基金は、将来受け取る額の計算方法が予め決まっている制度であること
 - (36.0) 7. 私的年金の受給開始時期は原則 60 歳以降であること
 - (16.9) 8. 私的年金の受給方法は、一部を除き年金と一時金から選択できること
 - (13.4) 9. 知っていることはない
 - (2.5) 無回答 (M.T.=247.6)

ここからは全員の方がお答えください

問 18. 現在、あなたは次の私的年金のいずれかに加入していますか。また、現在 60 歳以上で国民年金・厚生年金の被保険者でない方については、以前私的年金のいずれかに加入していましたか。

(はいくつでも)

1、2、3、4、5 と答えた方は問 19 へ

- (5.3) 1. DB とも呼ばれる確定給付企業年金
- (12.0) 2. 企業型 DC とも呼ばれる企業型確定拠出年金
- (35.7) 3. 厚生年金基金
- (6.7) 4. iDeCo と呼ばれる個人型確定拠出年金
- (18.6) 5. 国民年金基金
- (41.4) 6. 1 から 5 のいずれにも加入していない、または加入していなかった
- (1.8) 無回答 (M.T.=121.5)

次のページの問 23 に進んでください

次のページの問 21 に進んでください

問 18 で「1.DB とも呼ばれる確定給付企業年金」、「2. 企業型 DC とも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「3. 厚生年金基金」、「4. iDeCo と呼ばれる個人型確定拠出年金」、「5. 国民年金基金」と答えた方への質問

問 19. 私的年金に加入している、または加入していた理由は何ですか。
(はいくつでも)

- (n=1,609)
- (16.5) 1. 税制優遇を受けられるから
 - (33.6) 2. ゆとりある老後生活を送りたいから
 - (7.5) 3. 周りが加入しているから
 - (11.0) 4. 加入を勧められたから
 - (57.5) 5. 勤めている会社で DB・企業型 DC・厚生年金基金を実施していたから
 - (1.9) 6. その他(具体的に) _____
 - (6.0) 無回答 (M.T.=133.9)

問 18 で「1.DB とも呼ばれる確定給付企業年金」、「2. 企業型 DC とも呼ばれる企業型確定拠出年金」、「3. 厚生年金基金」、「4. iDeCo と呼ばれる個人型確定拠出年金」、「5. 国民年金基金」と答えた方への質問

問 20. 私的年金で改善を希望する点は何ですか。
(はいくつでも)

- (n=1,609)
- (19.8) 1. 十分な資産形成のため、掛金の拠出限度額を引き上げてほしい
 - (36.2) 2. 手続きをより簡単にしてほしい
 - (14.5) 3. より少ない金額から拠出できるようにしてほしい
 - (16.5) 4. 転職時に、積み立てた資金をスムーズに移管できるようにしてほしい
 - (21.9) 5. 手数料をより安くしてほしい
 - (31.0) 6. 公的年金・私的年金を併せて自分の年金情報を確認できるツールがほしい
 - (19.3) 7. 運用方法についてアドバイスを求める機会がほしい
 - (2.1) 8. その他(具体的に) _____
 - (19.5) 9. 特にない
 - (5.2) 無回答 (M.T.=186.0)

次のページの問 23 に進んでください

問18で「6.1から5のいずれにも加入していない、または加入していなかった」と答えた方への質問

問21. 私的年金に加入していない理由は何ですか。また、現在60歳以上で国民年金・厚生年金の被保険者でない方など、私的年金の加入要件を満たさない人については、これまで加入していなかった理由は何ですか。

(はいくつでも)

- (n=1,174)
- (48.0) 1. 私的年金制度についてよく知らないから
 - (9.1) 2. 加入の手続きが面倒だから
 - (8.0) 3. 手数料の負担が大きいから
 - (8.6) 4. 元本割れする運用リスクがあるから
 - (27.9) 5. 私的年金に拠出する余裕がないから
 - (4.8) 6. 老後まで引き出せないから
 - (5.4) 7. 私的年金に加入しなくても老後の資産形成ができるから
 - (9.0) 8. その他(具体的に) _____
 - (16.4) 9. 特にない
 - (3.4) 無回答 (M.T.=140.5)

問18で「6.1から5のいずれにも加入していない、または加入していなかった」と答えた方への質問

問22. 私的年金制度がどのような制度であれば加入したいと思いますか。

(はいくつでも)

- (n=1,174)
- (23.3) 1. 十分な資産形成ができるほど掛金を拠出できる
 - (37.5) 2. 手続きが簡単
 - (25.7) 3. 手数料負担が小さい
 - (25.6) 4. 運用リスクが小さい
 - (42.2) 5. 制度がわかりやすい
 - (14.9) 6. 運用方法についてのアドバイスを受けられる
 - (36.9) 7. 少額の掛金から始められる
 - (3.3) 8. その他(具体的に) _____
 - (18.1) 9. 加入したいと思わない
 - (7.3) 無回答 (M.T.=234.8)

ここからは全員の方がお答えください

問23. あなたが、私的年金制度について、詳しく知りたいと思うことは何ですか。

(はいくつでも)

- (48.9) 1. 加入のメリット
- (24.6) 2. 加入手続きの方法
- (24.4) 3. 掛金の効果的な運用方法
- (41.4) 4. 将来の受給可能見込額
- (23.8) 5. ライフプランに合わせた受給開始方法の選び方
- (22.9) 6. 私的年金に関する情報を得る方法
- (1.2) 7. その他(具体的に) _____
- (21.4) 8. 特にない
- (1.9) 無回答 (M.T.=210.4)

問24. あなたは、私的年金制度について、どこからの情報を参考にしたいと思いますか。

(はいくつでも)

- (35.1) 1. 厚生労働省の広報やセミナー
- (19.9) 2. 企業年金連合会、国民年金基金連合会の広報やセミナー
- (27.5) 3. 職場から提供される福利厚生に関する情報やセミナー
- (19.4) 4. ファイナンシャルプランナーなどの専門家や、金融機関からの情報
- (11.9) 5. 旧Twitterの「X」やYouTubeなどで個人が発信している情報
- (37.5) 6. テレビやラジオで放送されている情報
- (38.1) 7. 新聞・ニュースサイトの記事や雑誌
- (4.9) 8. 専門書
- (2.0) 9. 学校の先生
- (13.3) 10. 友人や家族からの口コミ
- (2.1) 11. その他(具体的に) _____
- (5.4) 無回答 (M.T.=217.0)

ご回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことをおうかがいします

F1. 差し支えなければ、あなたの性別をお答えください。

(はい1つ)

- (47.2) 1. 男性 (52.8) 2. 女性

F2. あなたのお年は満歳でいくつですか。年齢をお書きください。

歳

- (1.8) 18~19歳 (6.3) 40~44歳 (9.8) 65~69歳
(4.0) 20~24歳 (7.8) 45~49歳 (10.5) 70~74歳
(4.1) 25~29歳 (9.7) 50~54歳 (8.4) 75~79歳
(5.6) 30~34歳 (7.9) 55~59歳 (9.6) 80歳以上
(5.3) 35~39歳 (9.2) 60~64歳

右のページのF3に進んでください

F3. あなたのお仕事についておうかがいします。あなたは、この中のどれに当たりますか。どれに当てはまるかわからない場合には、「8.」に をつけ、「その他」の欄にできるだけ具体的にお書きください。

(は1つ)

- (38.7) 1. 役員を含む、正規の職員・従業員
- (19.4) 2. 期間従業員、契約社員、派遣社員を含む、非正規の職員・従業員
- (6.1) 3. 自分で、または共同で事業を営んでいる
自営業主・自由業
- (2.4) 4. 家族従業者・家族が営んでいる事業を
手伝っている者
- (12.1) 5. 主婦・主夫
- (3.1) 6. 学生
- (15.3) 7. 無職
- (1.6) 8. その他

できるだけ具体的にお書きください。

(1.2) 無回答

F4. あなたはご結婚していらっしゃいますか。事実婚も既婚に含めてお答えください。

(は1つ)

- (65.0) 1. 既婚で配偶者あり
- (5.8) 2. 既婚で離別
- (7.7) 3. 既婚で死別
- (21.1) 4. 未婚
- (0.4) 無回答

F5. あなたには18歳未満の子どもがいらっしゃいますか。別居している子どもも含めてお答えください。

(は1つ)

- (25.7) 1. 子どもがいる
- (72.3) 2. 子どもがいない
- (2.0) 無回答

F6. あなたは、現在以下のいずれかの公的年金を受給していますか。

(はいいくつでも)

- (34.0) 1. 老齢年金
- (1.4) 2. 障害年金
- (4.5) 3. 遺族年金
- (59.0) 4. 公的年金を受給していない
- (3.8) 無回答 (M.T.=102.8)

今後の調査実施の参考とするため、ここからは今回の調査についておうかがいします

問A. 今回の調査の答えやすさはどうでしたか。

(は1つ)

- (37.5) 1. 答えやすかった
- (20.3) 2. 答えにくかった
- (41.8) 3. どちらともいえない
- (0.5) 無回答

問B. 今回の調査の分量はどうでしたか。

(は1つ)

- (3.5) 1. 少ないと感じた
- (72.2) 2. 適当と感じた
- (23.6) 3. 多いと感じた
- (0.6) 無回答

問C. 今回の調査への回答に要した時間は、およそどれくらいでしたか。

(は1つ)

- (41.9) 1. 15分未満
- (46.4) 2. 15~30分程度
- (11.4) 3. 30分以上
- (0.3) 無回答

問D. 今回の調査にご回答いただいたのは、どなた様ですか。

(は1つ)

- (96.8) 1. 郵便宛名のご本人様
- (2.9) 2. ご本人様のご意見を代理の方が記入
- (-) 3. 代理の方(代理の方のご意見を記入)

代理の方が記入された理由をお教えてください。

(0.3) 無回答